全日本官公庁剣道連盟

第56回剣道大会

日　時　　令和６年10月１2日(土)
会　場　　東　京　武　道　館

（第５０回剣道大会を記念し製作した優勝旗）

主催　全日本官公庁剣道連盟 ／ 後援　公益財団法人　全日本剣道連盟

後援　一般財団法人　東京都剣道連盟

「天鑑無私」の書について

「天に鑑み、私無し」と読みます。
「天道に照らし合わせ、決して私心を以って事にあたらない」という、公僕の心構えを表しています。
　官公庁剣道は、そのような公務員としての心構えを映した剣道であるべきであるとの考えから、官公庁剣道連盟として象徴的な言葉として大切にしています。

　この言葉は、会計検査院長を務められた、第二代会長山﨑高先生がよくお話になった言葉で、今日までも連盟旗や記念の手拭を作成しており、おなじみの格調のある、勢いのある見事な書となっています。

競　技　役　員	午前８時前南口に集合し東口から８時入館
選　手　入　館	午前8時10分南口から（男子観覧席・女子更衣室他）
選　手　受　付	午前８時30分（第一武道場）
審　判　会　議	午前８時50分から（２階大研修室）
御　　来　　賓	午前９時10分から（大武道場控室待機）

○午前10時以降、第二武道場での稽古はできます。

ご　挨　拶

会　長　林　　直　人

（略　　歴）

昭和23年6月1日（北九州市小倉）生
防衛大学校（土木工学）15期（昭和46年卒）
平成14年 3月　　第3師団長
平成15年 7月　　陸上幕僚副長
平成16年 8月　　西部方面総監
平成31年 2月　　全国自衛隊剣道連盟会長退任
令和元年 5月　　全日本官公庁剣道連盟会長就任
令和元年 5月　　東京官公庁剣道連盟会長就任
令和 5年5月(3期目)全日本公庁剣道連盟会長

第５６回全日本官公庁剣道大会を主催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症流行の影響で、剣道活動が休眠または制限下の状況であった３年間を振り返ってみた時に、本年は、世界剣道大会が6年振りにイタリアで開催され、パリオリンピック及びパラリンピックも観客の制限なしの運営が行われるところまで環境が回復しましたことは画期的であり、感慨深いものがあります。

今大会もコロナ以前の状況に復帰でき、多くの参加者を得て、公益財団法人全日本剣道連盟および一般財団法人東京都剣道連盟のご後援により開催できますことは、誠に喜ばしい限りであります。

コロナ禍で世界がその被害極限の対応に努めている間に、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとハマスの紛争の生起、日本周辺諸国での不穏な動きなどの厳しい国際環境下に加え、わが国では正月早々から能登半島での大震災に見舞われ多くの関係者がこの災害対応に向かわれたことと思います。また、南海トラフ地震への備えも緊急な状況となっております。

また、９月の自民党総裁選、１１月には米国大統領選が行われ、新たな指導者による時代に突入する不安な時期であるからこそ、毅然とした官公庁の職員の姿を国民の前に示すことが望まれると感じております。

さて、この３年間のコロナ禍は、剣道界にも大きな変化をもたらしました。

今般、コロナウイルスのみならずインフルエンザやその他の感染症の発生や感染の拡大も視野に入れた「感染症予防ガイドライン」が策定され、また、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」による試合運営の恒久化を図り、鍔迫り合いの改善のため「剣道試合・審判・運営要領の手引き」を改訂し、これらは９月１日に同日施行されています。

当大会が他の剣道大会のモデルとなるよう、公僕である官公庁職員が一丸となって新たな剣道の姿の普及を率先して、その範を示していただきたいと思います。

選手諸君は、また官公庁の剣道表現者として、日ごろ培いました成果を存分に示し、正々堂々の剣道を展開され「天鑑無私（てんにかんがみわたくしなし）」の剣道を体現していただきたいと思います。

皆様の健闘を祈っております。

最後にご来賓の皆様、本大会にご尽力頂きました多くの関係者の皆様方に御礼申し上げます。

また、本日の大会を準備され、運営に携われます関係者の皆様、審判の先生方、各試合場員の方々等、選手の試合を支えて頂いております皆様に重ねて御礼申し上げ、ご挨拶といたします。

令和6年10月12日
全日本官公庁剣道大会　会長　林　直人

試 合 実 施 要 項

１．試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則及び剣道試合・審判・運営要領の手引き（令和６年９月１日付改訂版）に準拠して行なう。

２．個人戦の試合

個人戦の試合は、３分間３本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、２分間の延長戦を行う。延長でも勝敗が決しない場合は、判定により勝敗を決する。「判定」による勝敗は、技能の優劣を優先し、次いで試合態度の良否より判定する。

但し、決勝戦は、３分間３本勝負とし時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行なう。延長戦は、２分ごとに時間を区切り勝敗の決するまで行う。延長を２回行っても勝敗が決しない場合、主審は試合者の状態を確認して、休息を入れる等の対策を取り、次の延長戦に入る。 以降同様に行う。

３．団体戦の試合

団体戦の試合は、３分間３本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。団体戦の勝敗は、勝者の数によって勝敗を決する。勝者が同数の場合は、総本数の多い方を勝ちとする。総本数が同数の場合は、代表者戦によって勝敗を決する。代表者戦は、３分間１本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を２分間ずつ区切り勝敗の決するまで行なう。延長を２回行っても勝敗が決しない場合、主審は試合者の状態を確認 して休息を入れる等の対策を取り、次の延長戦に入る。

以降同様に行う。

４．試合順序

個人戦男子の部、続いて女子の部を決勝まで行なう。（３位決定戦は行なわない。）

個人戦が終了した会場は、団体戦に入る。

但し、進行担当が調整し試合会場の変更を行なう場合はその調整に従う。

５．試合時間により、昼食時間は設けないので各自調整してとること。

６．個人戦の表彰は、１４時頃を予定とする。（試合は、継続する。）

〇事故防止のため、竹刀の点検を行なってください。

・竹刀は、剣道試合、審判規則第３条・細則第２条による。

・剣道具は、剣道試合、審判規則第４条・細則第３条による。
中結いは、剣先から全長の約１／４の箇所にしっかりと固定させる。

（本大会に適用）

・本大会では、選手は試合中にシールドもしくは、面マスクを着用して下さい。
審判員は、マスクを着用とする。ただし控室でのマスク着用は個人の判断とする。

新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法の取り扱い及び「剣道試合・審判・運営要領の手引き」の改訂について

全日本剣道連盟は、今後の「暫定的試合審判法」による試合運営の恒久化を図るため「剣道試合・審判・運営要領の手引きを改訂し2024年９月１日から実施することとなりました。

〇新たに加筆された事項（抜粋掲載）参照

つば（鍔）競り合い（以下「鍔競り合い」とする）は、鍔と鍔とが競り合って互いが最も接近して緊迫した状態であ る。鍔競り合いは攻防や打突行動の中から発生した相対関係 である。鍔競り合いになった場合は、試合者は積極的に技を出すか、積極的に解消するように努めなければならないのである。しかし、鍔競り合いが長く（一呼吸：3秒程度以上）続くようであれば、基本的には次の観点から総合的に是非を判断する。 ①正しい鍔競り合いをしているか。 ② 打突の意思が有るか。 ③分かれる意志が有るか。以上の判断・処置は概ね次のように集約される。…

⟨事例７⟩◇二刀、隻腕、片手上段において、大刀の鍔元（近く）を握 ることで小手部を隠すことは反則となるか。

＜解説＞

①柄の握り位置は柄頭を原則とするが、柄の握り位置だけをもって判断することは難しいため、防御一辺倒など著しく見苦しい場合は、合議のうえ規則第１条に照らして反則とする。

②鍔競り合い等の接近した場面で鍔元を握ることは、刀法や間合を考慮し、特に問題としない。

⟨事例５⟩◇鍔競り合い解消に至る時間はおよそ「一呼吸（３秒程度）」としているが，鍔競り合いの開始はどの時点からか、また解消の見極めは。

＜解説＞

①鍔競り合いは鍔と鍔が競り合っている状態であるが、近間での攻防が尽き、鍔競り合いにならずとも相互に接近した状態から鍔競り合いの開始時点とする。

②鍔競り合いの解消は、「一 試合 2 諸禁止行為」の⟨事例８⟩の端緒を指すが、相互の剣先が完全に離れる（直ちに打突できない間合で相互に中段の構えをとる）まで積極的 （一気）に解消しているか注視する。

⟨事例８⟩◇鍔競り合いの解消途上の見極めにおける留意点は。

＜解説＞

①正しい鍔競り合いから鍔と鍔で競り合う力を利用して積極的（ 一気）に解消しているか年齢や錬度を考慮し、審判員は総合的に判断する。

②解消途上に不当な 行為がないか。

・下がると見せかけて打突する行為。・竹刀を意識的に肩に掛ける行為。・竹刀を払う、巻く、抑え込む、ひっかける行為。・竹刀を開く、下げる行為。・故意に体を反らしたり曲げたりする行為。・その他、不当と思われる行為。

明らかに解消途上に不当な行為がある場合は、合議の上 「反則」を適用する。微妙な場合は２回、３回と続けば合議 の上、判断する。

※シールドもしくは、面マスクを着用して下さい。 ※鍔競り合い時の発声に関しては、今後「指導」及び「反則」とはしないが、鍔競り合いは互いが最も接近して緊迫した状態であることから、極力発声しないよう日頃の稽古や試合において指導願います。 ※審判員の移動・交替要領、団体試合の整列方法に関しては、「暫定的試合審判法」実施以前に戻します（運営要領 p14-15 図の通りとし、審判員間の距離を狭める）。 ＜その他＞ ※「暫定的試合審判法」以外の事項として「手引き」へ「二刀等」に関わる加筆をしています。

大会プログラム

1　開 会 式　（9：20～）
（1）開　会　の　辞　（大会委員長）
（2）国　歌　斉　唱
（3）優 勝 旗・優勝杯の返還　（甲府刑務所）
（4）会　長　挨　拶　（大会々長）
（5）御　来　賓　挨　拶　（全日本剣道連盟副会長、東京都剣道連盟会長）
（6）審　判　長　説　示　（西川審判長）

2　特別演武　（9：40～）　P9を参照

小野派一刀流　刃引　（打）矢吹裕二　（仕）庄嶋卓司

3　試　合　（10:00～）　P10試合進行表を参照
（1）個人試合 ①男子の部 ②女子の部
（2）団体試合　（12:00～）個人戦終了の試合場から随時行なう。

4　閉 会 式
（1）成績発表・表彰式
（2）謝　辞
（3）閉 会 の 辞

＊（　）内の時間は、目安です。試合進行により前後しますのでご注意ください。

御来賓

全日本剣道連盟副会長
元内閣危機管理監　伊　藤　哲　朗

東京都剣道連盟会長　千　葉　胤　道

大 会 役 員

大会々長	林　直人
大会副会長	小俣明二
同上	宮﨑良治
同上	安部壽和
大会委員長	谷口茂樹
大会副委員長	上原源隆
総務委員長	池之野真
大会参与	伊藤博夫
同上	江藤兵部
同上	佐藤春雄
同上	杉田明傑
同上	猿渡知之
同上	笠原俊彦
監事	浦瀬真和
監事	黒須伸治

大 会 委 員

指導員	原嶋茂樹
同上	大塚尚弘
同上	横内良道
同上	永松教孝
事務局次長	森本一夫
同上	澤野一雄
同上	田鍋憲一
厚生労働省	井上誠一
東京自衛隊	本田喜久雄
東京国税局	山口正徳
東京都庁	戸村光浩
東京拘置所	佐藤彰
東京消防庁	村上透
東京特別区	高梨智若
日本郵政	内田悠介
東京市町村	金子裕行
女子普及担当（法務剣友会）	大里史織

大 会 審 判 員

審判長　西川清紀

＊○印は、主任

【第一試合場】

○ 石井　猛
武藤一宏
中田　淳
東嶋忠久
貞方美知雄
西岡　仁
山田高志
柏谷幸二

【第二試合場】

○ 原嶋茂樹
坂田敏郎
小関太郎
森山正信
大久保嘉一
中原　泉
菊池善信

【第三試合場】

○ 坂口竹末
淺野信治
矢吹裕二
雨宮尚一
辻村憲二
村上　透
松尾純子

【第四試合場】

○ 今濵雄二
笹川一文
加藤喜一
笹川清信
後木浩成
浅見勇学
相良昌孝

【第五試合場】

○ 中村明人
沓掛司朗
田辺　直
別府さつき
金重忠頼
浜崎昌浩
越川一孝

【第六試合場】

○ 西村和美
大島　浩
飯島利己
村上和彦
三宅正博
安川康雄
吉田健児

【第七試合場】

○ 横内良道
寺地四幸
宅間秀紀
吉田　誠
大里史織
城　祐司
福山仁宏

【第八試合場】

○ 永松教孝
東原竜司
田口昌宏
伊藤雄路
車田仁之
庄嶋卓司
藪田貴志

【 進 行 担 当 】

第１・２試合場	澤野一雄
第３・４試合場	草野　新
第５・６試合場	川上義幸
第７・８試合場	本田喜久雄

進行担当は、各会場の進行状況を管理し本部会場総務と連携を図り、試合進行に応じ試合場の変更の調整を行う。
変更が生じた場合、審判主任との調整も行なう。
また、会場記録等の指導を行う。

競 技 役 員

大 会 統 括　谷 口 茂 樹（理事長・東 京 都 庁）
大会 総務担当　池 之 野　真（副理事長兼事務局長・農林水産省）
大会 管理担当　（兼 務）

＊○印は、主任

＊ 第一次（大会前）

【審判会議総務】
○ 谷 口 茂 樹（理 事 長）
司会 澤 野 一 雄（東京自衛隊）
会計 田 鍋 憲 一（東京消防庁）

【役員・審判受付係】
○ 村 上 和 彦（東京自衛隊）
貞方美知雄（同　上）
松 尾 純 子（同　上）

【国旗・連盟旗・ひな壇】
○ 池之野　真　他
草 野　新（東京自衛隊）
山 口 宜 久（同　上）
松田賢一郎（文部科学省）
（総務・進行担当）

【試合場係員受付】
○ 森 本 一 夫（東京自衛隊）
本 田 喜 久 雄（同上）

【選手受付・変更係】
○ 浦 瀬 真 和（日本郵政）
阿 部 孝 治（同　上）
大 村　径（同　上）
鈴 木 茂 晴（葛飾区役所）

（選手入場・駐車券担当）
○ 川 上 義 幸（葛飾区役所）
齊 藤 章 弘（同　上）
（選手誘導）

（案内等掲示・靴袋）
○ 黒 須 伸 治（北区役所）
佐 藤 寿 香（日本郵政）
船 谷 美 雅（同　上）
鷹巣紗里奈（同　上）
（消毒液・ゴミ袋設置含む）

＊ 第二次（大会時）

【総 務 係】
○ 池 之 野 真（農林水産省）
会計 田 鍋 憲 一（東京自衛隊）
賞品 松田賢一郎（文部科学省）
広報 齊 藤 章 弘（葛飾区役所）
（進行担当）
本部 森 本 一 夫（東京自衛隊）
会場 草 野　新（同　上）
会場 澤 野 一 雄（同　上）
会場 川 上 義 幸（葛飾区役所）
会場 本田喜久雄（東京自衛隊）

【会場管理係】
○ 黒 須 伸 治（北区役所）
佐 藤 寿 香（日本郵政）
船 谷 美 雅（同　上）
鷹巣紗里奈（同　上）
山 口 宜 久（東京自衛隊）

【記録係】
○ 浦 瀬 真 和（日本郵政）
阿 部 孝 治（同　上）
大 村　径（同　上）
鈴 木 茂 晴（葛飾区役所）
木 村 敬 利（同　上）

【接待係】
○ 谷口由美子（事 務 局）
緒 方 辰 徳（東京自衛隊）
高橋まどか（同　上）

【救護係】（救 命 士）
○ 田 波 純 子（東京消防庁）
大 里 文 夫（同　上）

【筆耕係】
○ 市 川 了 一（東京自衛隊）
木 村 敬 利（葛飾区役所）
（記録兼務連絡）

【試合場係】

第一試合場　（東京拘置所）
○ 八 木 大 地　上之薗大樹
岩 瀬 健 三　藤　朋 己
安 田 零 大　岡 田 守 礼

第二試合場　（東京消防庁）
○ 中 山　将　保 手 卓 矢
松 門 龍 輝　倉持みつる
牧 野 慧 弥　野 沢 勇 太

第三試合場　（東京自衛隊）
○ 米 村 尚 之　宮 上 英 征
大野耕太郎　薗 田 康 孝
笠　隼 輔　広 兼　敦

第四試合場　（都庁・特別機動警備隊）
○ 榎 本 賢 介　川 﨑 達 也
今 野 晶 仁　倉 野 奈 緒
五十嵐百絵　岡 部 真 琴
（東京都庁）　（特別機動警備隊）

第五試合場　（東京特別区）
○ 加 増 知 子　高 橋 駿 介
青 木　薫　小林寛太朗
矢 嶋 優 樹　須 賀 昭 博

第六試合場　（東京市町村）
○ 請 川 翔 一　中 田　祥 平
中西　徹人　女 屋　仁 美
麻 生 周 馬　下地　恒士郎

第七試合場　（都交通局）
○ 近藤喜隆　佐藤浩志
日下部勇二　神 原 一 郎
泉 川 裕 彦　浅 見 拓 也

第八試合場　（中央省庁他）
○ 紺 野 哲 夫（東京税関）
須 藤　勝（国土交通省）
安 中 航 平（府中刑務所）
島　尚 士（農林水産省）
成 嶋 伸 治（厚生労働省）
安 心 院 実（東京国税局）

○第二、第三試合場を除く試合場から３名　準決勝、決勝時に観覧席等のゴミ収集に当る。

【競技役員の担当内容】

1. 大 会 統 括・・・・・・・・・ 来賓・招待者のおもてなし。式典全体をつかさどり会場総務係を掌握する。
2. 大会総務担当・・・・・・・・・ 大会全体の進行を担当する。受付部門、選手変更、記録係を掌握する。
3. 大会管理担当・・・・・・・・・ 大会開催中の場内管理、救護・救急等安全面を担当（救急車は、武道館から要請）し、大会完了を東京武道館に報告する等、連絡調整に当たる。

⑴ 総　務　係・・・・・・・・・ 各試合場の試合の進行を管理し、大会総務担当と連携する。
国旗、連盟旗、横断幕の設置及び大会役員、審判長、来賓の席を設置する。
開会式、表彰式の優勝旗、カップ、メタル、賞状等の受け渡しを担当する。

⑵ 進 行 担 当・・・・・・・・・・ 各試合場係のプログラム等、掲示用トーナメント紙、備品等を配布する。
全体の試合進行状況を総務係と共用し各会場進行担当と連携し調整を図る。また、トーナメント表、団体試合掲示等を指導する。

⑶ 試 合 場 係・・・・・・・・・・ 選手の点呼・確認、目印（タスキ）の着脱、計時等試合の円滑な運営に努め、試合結果等を速やかに記録係に報告する。
担当の試合が終了したら、会場管理係と連携して観覧席のゴミ等を処理する。
なお、試合場コート設営は委託会社が事前に設営するものとする。

⑷ 記　録　係・・・・・・・・・・ 各試合の記録を総括、整理保存する。各種別ごとの表彰者を筆耕担当に速やかに提出する。

⑸ 会 場 管 理 係・・・・・・・・ 大道場、第一、第二武道場への看板の張り紙を入場後速やかに行う。
大道場への選手以外の入場を規制する。定期的に巡視し、会場内の安全チェック、盗難防止、ゴミの処理状況等を管理しまた処理を行なう。
ゴミ処理は、直営とし武道館地下の収集所に廃棄しペットボトルは自販所とする。

⑹ 救　護　係・・・・・・・・ けが人等の発生時に速やかに応急措置を行い、大会管理担当と連携し救急対応する。救急要請が生じた場合、武道館事務所に報告し救急車等要請する。また、大会時の傷害で医療にかかる場合、診察後に診断結果を元に保険申請有の連絡を連盟に報告し手続きを行なうように伝える。

⑺ 接　待　係・・・・・・・・・ 審判会議の湯茶の提供、昼食時に弁当の配布及び湯茶の提供を行う他、随時、役員控室で接待を担当する。

（8）筆 耕 担 当・・・・・・・・ 賞状は、団体戦、個人戦男子の部、女子の部の各3位までの4枚及び敢闘賞の各４枚）計２４枚と予備の枚数を確認する。
また、最優秀賞１名及び東京都剣道連盟杯賞状を確認する。
個人戦の入賞者の表彰式は、14時頃を予定するので筆耕の対応をする。団体戦の表彰式は、決勝戦終了後に速やかに行うので出来るだけ。優勝、準優勝、最優秀選手賞、東京都剣道連盟杯、３位（２団体）敢闘賞（４団体）が決定し次第筆耕を行う。

○ 連絡担当は、筆耕担当を補佐し入賞者を速やかに知らせ、筆耕完了後速やかに総務係に届ける。また、東京武道館からの電話の応対を行う。

○（大会前の役割）

⑴審判会議総務　　審判員受付係と連携し審判員の点呼及び審判会議の進行に当たる。

⑵役員・審判受付係　　正面入口から、審判会議資料の運搬及びプログラム等の配布を行う。

⑶試合場係の受付　　試合場担当の受付を行い、備消耗品を大道場に運搬、担当試合場毎の備品、プログラム、掲示用トーナメント紙等を配布する。

⑷選手受付・変更係　　各団体の受付、プログラム等の配布及び大会総務係に参加、欠席状況を報告する。また、変更申込書の内容を確認し、各試合場に連絡するとともに、記録係と連携する。
本大会の受付は、第一武道場とする。

⑸選手入場・駐車券担当　　入場担当は、靴袋、武道館駐車券の配布を担当し入館時に誘導する。
本大会は、選手入場を８時10分に予定する。

令和6年度特別演武　小野派(おのは)一刀流(いっとうりゅう)

2024/10/12

平成２０年１１月第４０回記念官公庁剣道大会開催の企画として、古流の形演武が決定され記念大会の演武として法定、五行之形を全国会員に披露することとなった。その後、各古流関係者のご協力のもとに、現在も継続して裂帛の気合や妙技を披露している。過去の演武は、法定之形、五行之形、二天一流剣術、警視流木太刀の形、柳生新陰流兵法、神道夢想流杖道、鞍馬流剣術等である。今回、「小野派一刀流」を演武する。

【流派説明】

一刀流は室町時代、伊藤一刀斎景久(いとういっとうさいかげひさ)によって創始され、二代小野次郎右衛門忠明(おの じろう えもん ただあき)に継承された。忠明(ただあき)は、徳川秀忠の指南役(しなんやく)となってその武名(ぶめい)高く、一刀流の理念(りねん)と技法(ぎほう)を確立し、真剣、刃引、木刀による組(くみ)を編(あ)み大成した。爾来(じらい)代々将軍家、津軽家、諸大名間に伝わり、日本剣法の代表的流儀となった。

本日披露する「刃引(はびき)」は木刀稽古からより一段と高い進境(しんきょう)を開かせるため、体(たい)の運び、心の働らき、太刀の捌き(さばき)を会得させることにより、真剣の扱いによる理合の場に役立たせるためのものである。

演武種目　　「刃引(ハビキ)」

【演武者】

打 方　小野派一刀流　第１８代宗家　矢 吹 裕 二（やぶき ゆうじ）

仕 方　　免　　許　　庄 嶋 卓 司（しょうじま たくじ）

矢 吹 裕 二

庄 嶋 卓 司

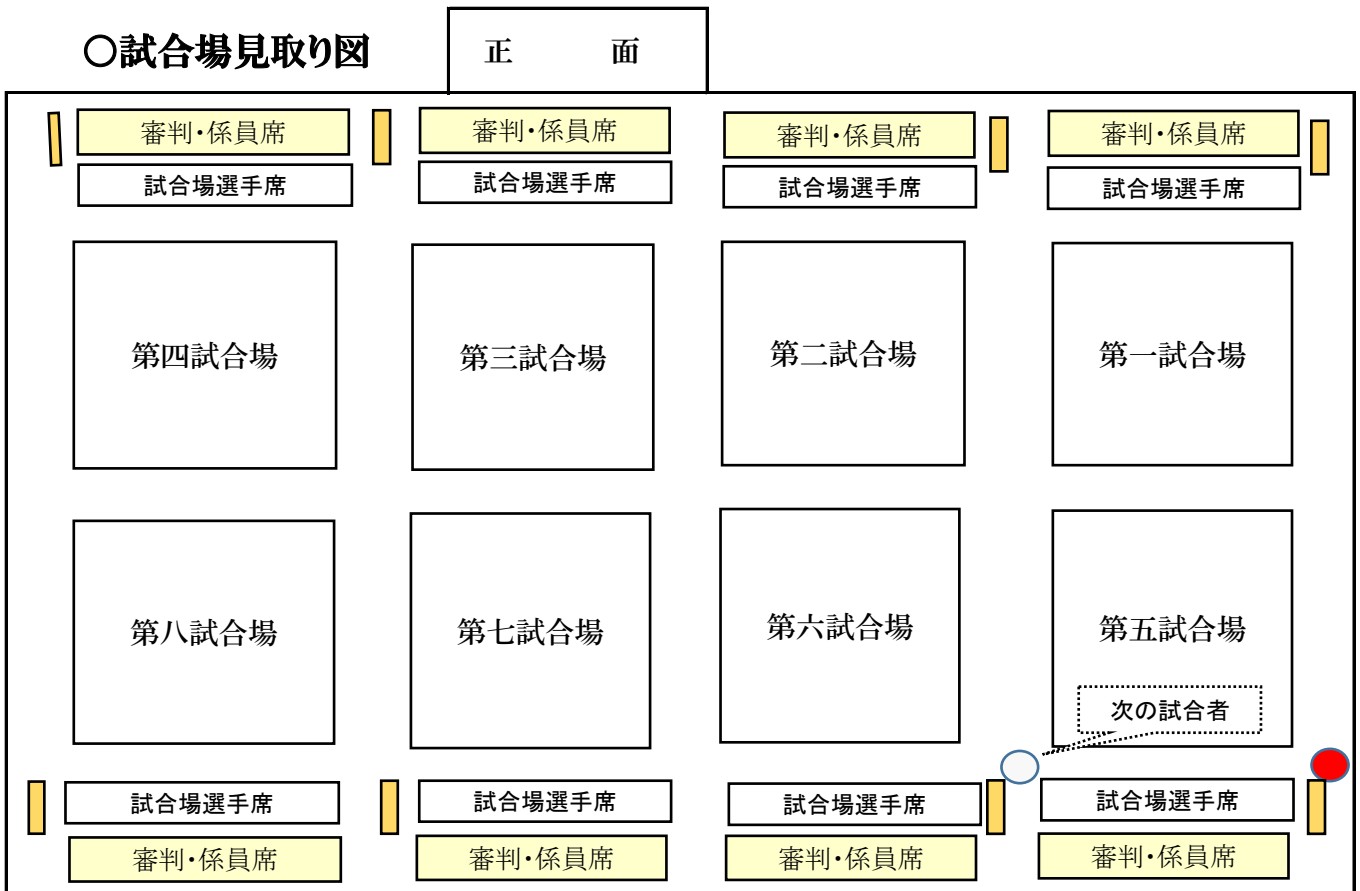
○試合進行表

（注意）① 時間は、目安です。会場によって進行が異なります。
呼びだし時にいない場合は棄権となりますので、ご注意下さい。
② 試合の進行により、会場の変更がある場合があります。
③昼食時間は設けておりません。各自調整し食事してください。

	予定時刻	種　　別	第一試合場	第二試合場	第三試合場	第四試合場	第五試合場	第六試合場	第七試合場	第八試合場
1	10:00	男子の部								
		125試合	１６試合	１５試合	１６試合	１6試合	１７試合	１5試合	１5試合	15試合
	11:10	（126名）	準決勝 準々決勝		決　勝	準々決勝	準決勝 準々決勝			準々決勝
2	11:00	女子の部								
		６７試合	９試合	７試合	９試合	９試合	８試合	８試合	８試合	９試合
	11:45	（68名）	準々決勝		決　勝	準決勝 準々決勝		準々決勝	準々決勝	準決勝
3	11:40	団体の部	１５試合	１７試合	１６試合	１４試合	１５試合	１５試合	１５試合	１３試合
		122試合	(x5=75)	(x5=85)	(x5=80)	(x5=70)	(x5=75)	(x5=75)	(x5=75)	(x5=75)
		123チーム	１６チーム	15チーム	15チーム	15チーム	15チーム	16チーム	15チーム	16チーム
				決勝						
	17:15			準決勝 準々決勝	準決勝 準々決勝		準々決勝		準々決勝	

○試合は、各試合場毎、進行時間が異なるので注意して下さい。

○試合場見取り図



＊選手待機室は、第一武道場となります。出番を確認して参集してください。

＊応援者は、観覧席とし大道場に入場しないこと。

＊第二武道場で稽古・調整、交流稽古ができます。（10時～16時）

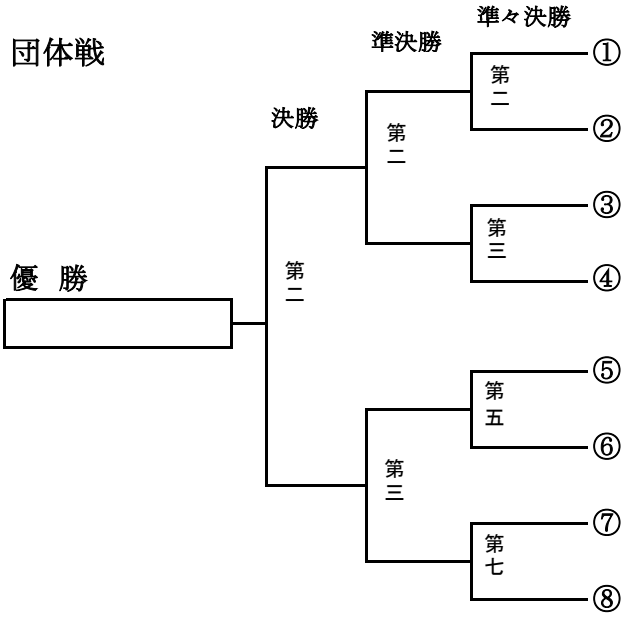
○大道場は、８試合場のため控えのスペースが大変狭くなっています。直近の試合者のみ入場し第一武道場の控室で待機するようにしてください。

第５６回全日本官公庁剣道大会

令和6年10月12日

『ベスト8』戦績

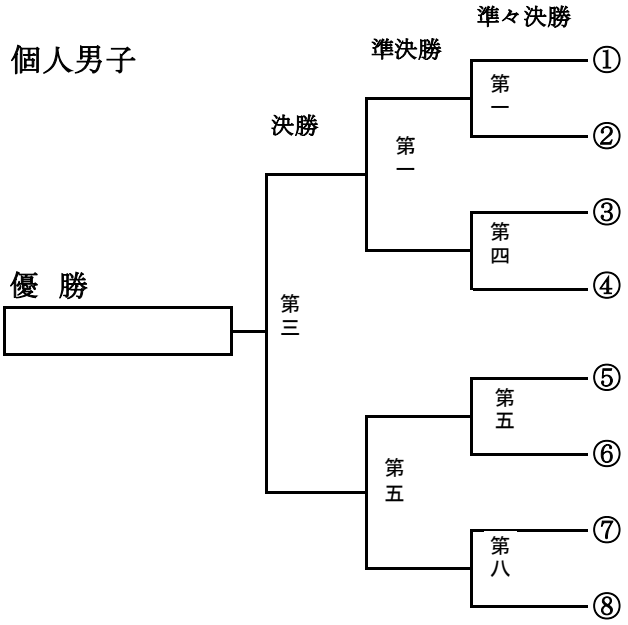
団体戦



団 体 名　　（ 都 道 府 県 名 ）

( )
( )
( )
( )
( )
( )
( )
( )

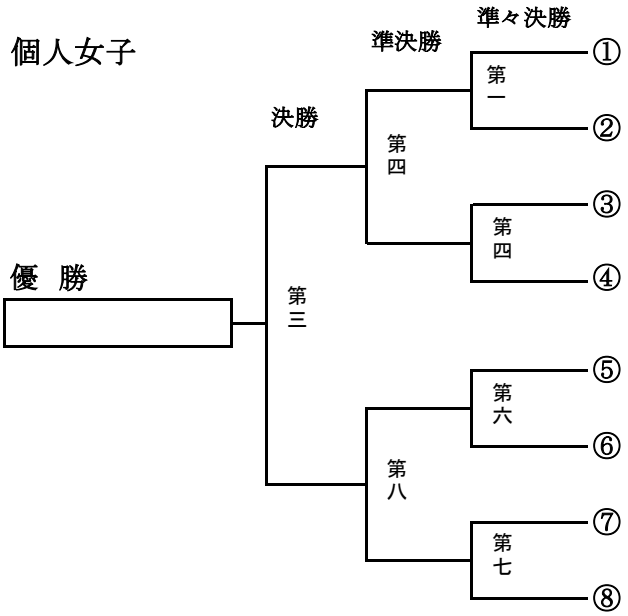
個人男子



氏　　名　　（ 所 属 団 体 名 ）

( )
( )
( )
( )
( )
( )
( )
( )

個人女子



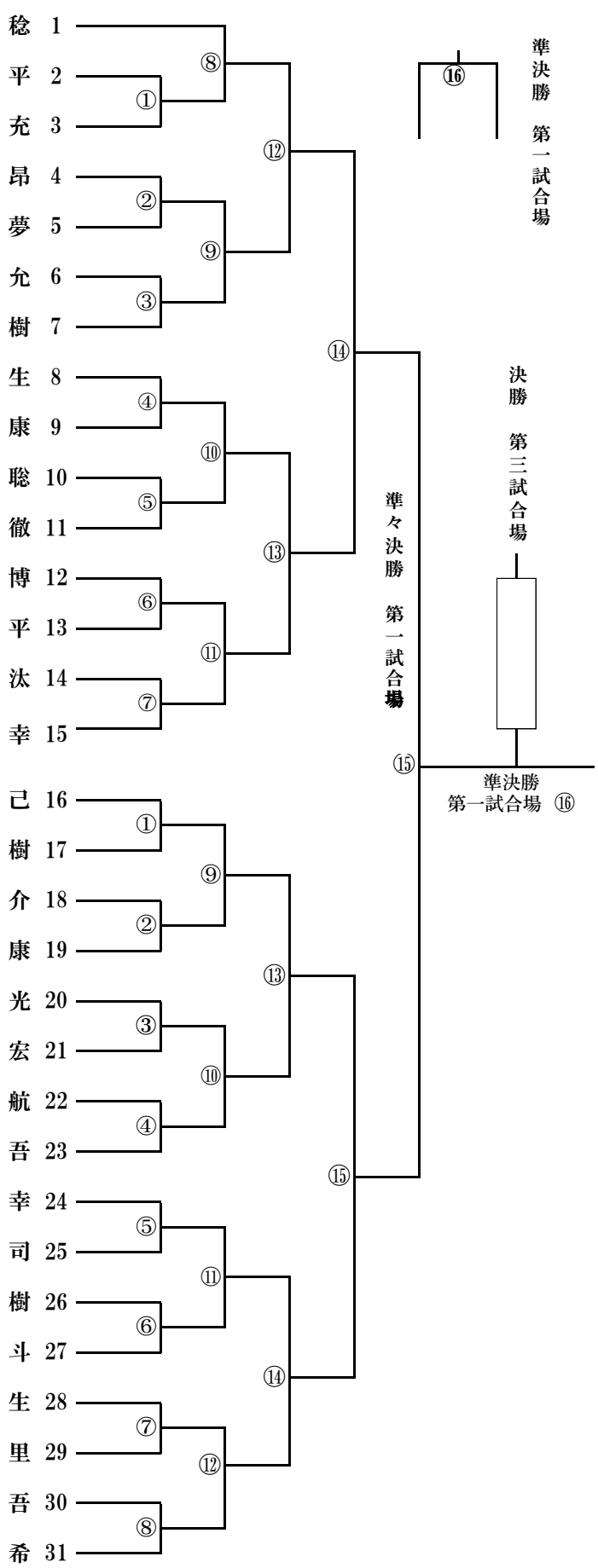
( )
( )
( )
( )
( )
( )
( )
( )

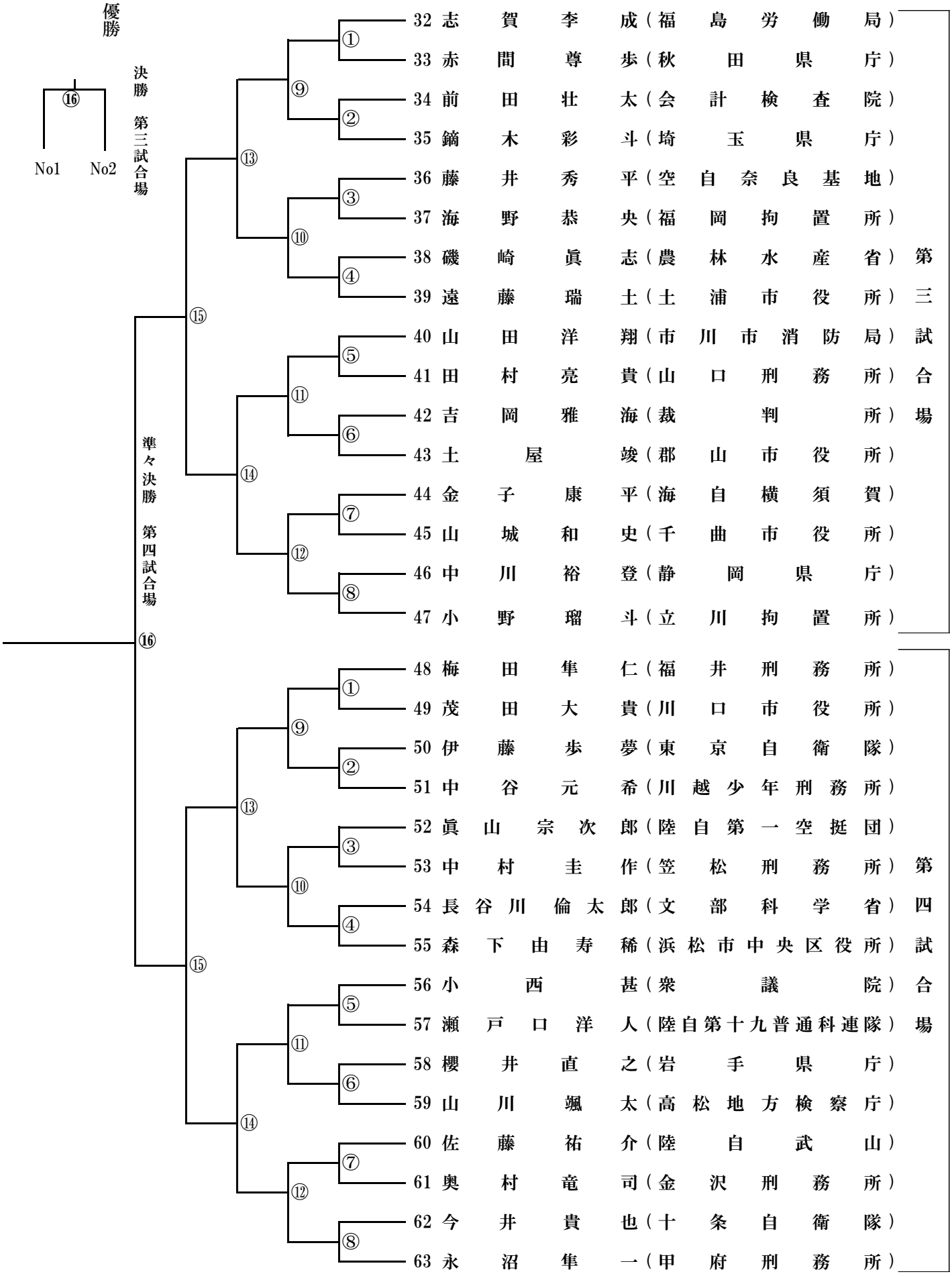
男子の部　No.１（６３名）

○試合順の番号は各会場ごとの番号とする。

No.１ 1～4

第一試合場	（日本政策金融公庫）	畑邊　稔	1	
	（神奈川県庁）	島田　悠平	2	
	（静岡市役所）	岡野　充	3	
	（陸自練馬第一普通科連隊）	久松　聖昂	4	
	（西条市役所）	竹内　亜由夢	5	
	（沖縄刑務所）	渡嘉敷　貴允	6	
	（千葉市役所）	増田　祐樹	7	
	（東京国税局）	古谷　憲生	8	
	（第八管区海上保安部）	川口　裕康	9	
	（栃木刑務所）	藤田　聡	10	
	（厚生労働省）	武長　徹	11	
	（茂原市役所）	東間　一博	12	
	（鳥取刑務所）	野廣　鉄平	13	
	（常滑市役所）	橋本　哲汰	14	
	（目黒自衛隊）	海野　俊幸	15	
第二試合場	（福島刑務所）	馬場　遥己	16	
	（東京消防庁）	齋藤　勇樹	17	
	（札幌刑務所）	佐賀　駿介	18	
	（奈良県庁）	楠木　正康	19	
	（喜連川社会復帰促進センター）	千島　光	20	
	（福井県庁）	太田　賢宏	21	
	（財務省）	向江　脇航	22	
	（君津市消防本部）	志保澤　昇吾	23	
	（長野県庁）	石井　信幸	24	
	（千葉刑務所）	高山　裕司	25	
	（東京特別区）	平直　樹	26	
	（横浜刑務所）	小松　政斗	27	
	（空自防府南基地）	加藤　輝生	28	
	（岐阜刑務所）	江口　海里	29	
	（福岡刑務所）	榎眞　吾	30	
	（府中刑務所）	直井　光希	31	




優勝
⑯
No1
No2
決勝 第三試合場
準々決勝 第四試合場
⑯
⑮
⑮
⑬
⑬
⑭
⑭
⑨
⑩
⑪
⑫
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
32 志賀李成（福島労働局）
33 赤間尊歩（秋田県庁）
34 前田壮太（会計検査院）
35 鏑木彩斗（埼玉県庁）
36 藤井秀平（空自奈良基地）
37 海野恭央（福岡拘置所）
38 磯崎眞志（農林水産省）
39 遠藤瑞土（土浦市役所）
40 山田洋翔（市川市消防局）
41 田村亮貴（山口刑務所）
42 吉岡雅海（裁判所）
43 土屋竣（郡山市役所）
44 金子康平（海自横須賀）
45 山城和史（千曲市役所）
46 中川裕登（静岡県庁）
47 小野瑠斗（立川拘置所）
第三試合場
48 梅田隼仁（福井刑務所）
49 茂田大貴（川口市役所）
50 伊藤歩夢（東京自衛隊）
51 中谷元希（川越少年刑務所）
52 眞山宗次郎（陸自第一空挺団）
53 中村圭作（笠松刑務所）
54 長谷川倫太郎（文部科学省）
55 森下由寿稀（浜松市中央区役所）
56 小西甚（衆議院）
57 瀬戸口洋人（陸自第十九普通科連隊）
58 櫻井直之（岩手県庁）
59 山川颯太（高松地方検察庁）
60 佐藤祐介（陸自武山）
61 奥村竜司（金沢刑務所）
62 今井貴也（十条自衛隊）
63 永沼隼一（甲府刑務所）
第四試合場

男子の部　No.2　（６３名）

○試合順の番号は各会場ごとの番号とする。

No. 2　5～8

第五試合場

（山形刑務所）	矢田目清樹	64	①
（警察庁）	岡田佑介	65	
（海自厚木）	渡嘉敷英亮	66	②
（山梨県庁）	金丸清文	67	
（多摩少年院）	小野正晃	68	③
（茨城県庁）	益子剛	69	
（三重刑務所）	野田崚太	70	④
（柏市役所）	宮内友也	71	
（東京拘置所）	小林大輝	72	⑤
（空自入間基地）	吉田勇斗	73	
（沼津拘置支所）	本間一輝	74	⑥
（参議院）	平塚康真	75	
（浜松市役所）	井口孝介	76	⑦
（陸自水陸機動団）	副島知彦	77	
（市ヶ谷自衛隊）	三井秀人	78	⑧
（橋本市役所）	田中宏明	79	

第六試合場

（山形県庁）	後藤颯	80	①
（日本郵政）	平林孝仁	81	
（姫路少年刑務所）	吉田大輝	82	②
（埼玉西部消防局）	小島夢人	83	
（山梨県警察剣友会）	柳沼朱哉	84	③
（法務省特別機動警備隊）	高田雄大	85	
（市原青年矯正センター）	浦悠記	86	④
（旭川刑務所）	志賀太一	87	
（都市再生機構）	小池太陽	88	⑤
（岡崎医療刑務所）	前田凌	89	
（長岡市役所）	久住一真	90	⑥
（高松刑務所）	桑原利季	91	
（環境省）	坂野真之介	92	⑦
（栃木県庁）	田上瞬平	93	
（東日本成人矯正医療センター）	柳村拓也	94	⑧
（滋賀県庁）	北方一誠	95	

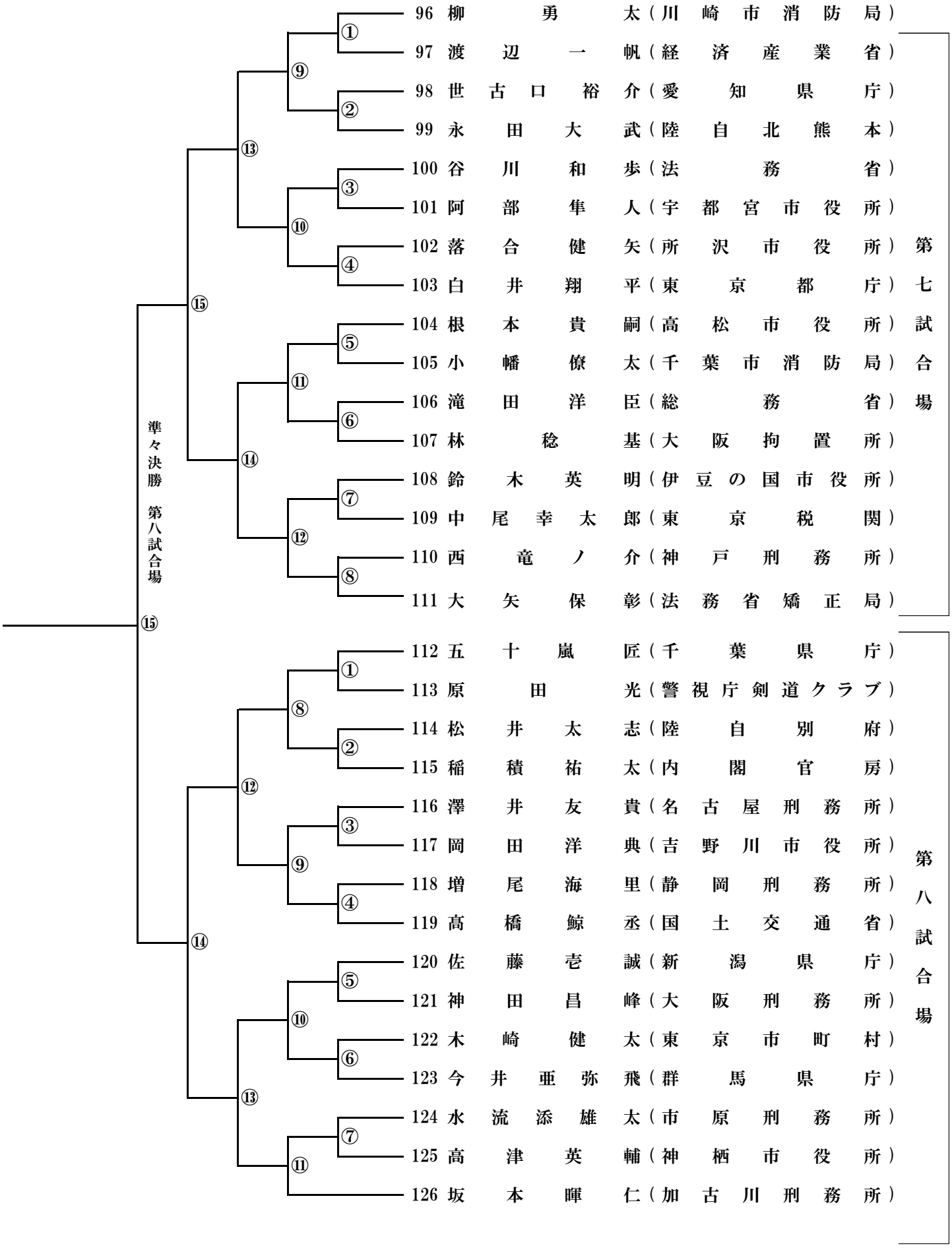
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ 13 14 15

準決勝　第五試合場　⑰

決勝　第三試合場

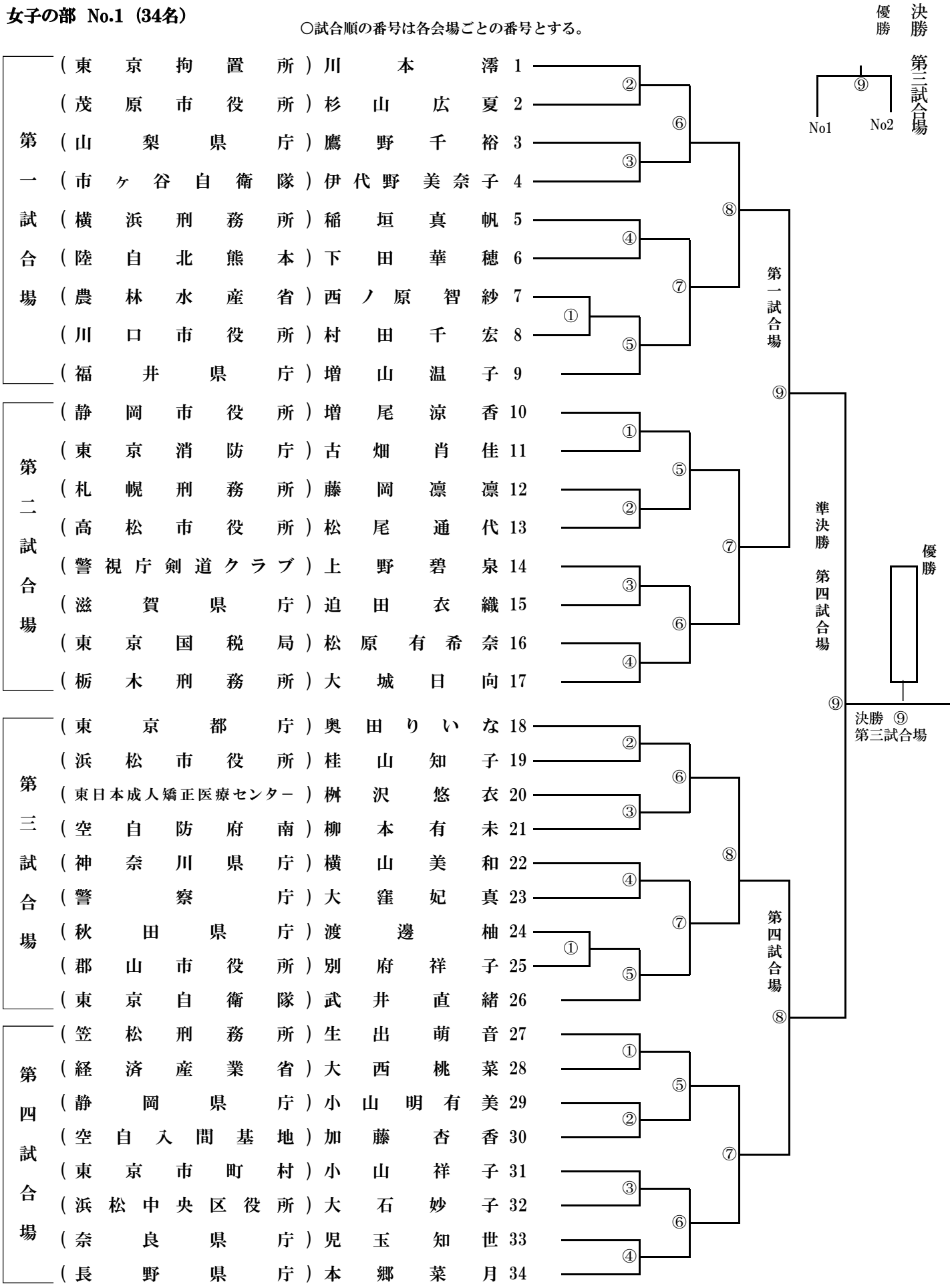
準々決勝　第五試合場

準決勝　⑰
第五試合場


96 柳 勇 太（川崎市消防局）
97 渡辺一帆（経済産業省）
98 世古口裕介（愛知県庁）
99 永田大武（陸自北熊本）
100 谷川和歩（法務省）
101 阿部隼人（宇都宮市役所）
102 落合健矢（所沢市役所）
103 白井翔平（東京都庁）
104 根本貴嗣（高松市役所）
105 小幡僚太（千葉市消防局）
106 滝田洋臣（総務省）
107 林 稔 基（大阪拘置所）
108 鈴木英明（伊豆の国市役所）
109 中尾幸太郎（東京税関）
110 西竜ノ介（神戸刑務所）
111 大矢保彰（法務省矯正局）
第七試合場
112 五十嵐匠（千葉県庁）
113 原田光（警視庁剣道クラブ）
114 松井太志（陸自別府）
115 稲積祐太（内閣官房）
116 澤井友貴（名古屋刑務所）
117 岡田洋典（吉野川市役所）
118 増尾海里（静岡刑務所）
119 高橋鯨丞（国土交通省）
120 佐藤壱誠（新潟県庁）
121 神田昌峰（大阪刑務所）
122 木崎健太（東京市町村）
123 今井亜弥飛（群馬県庁）
124 水流添雄太（市原刑務所）
125 高津英輔（神栖市役所）
126 坂本暉仁（加古川刑務所）
第八試合場
準々決勝 第八試合場

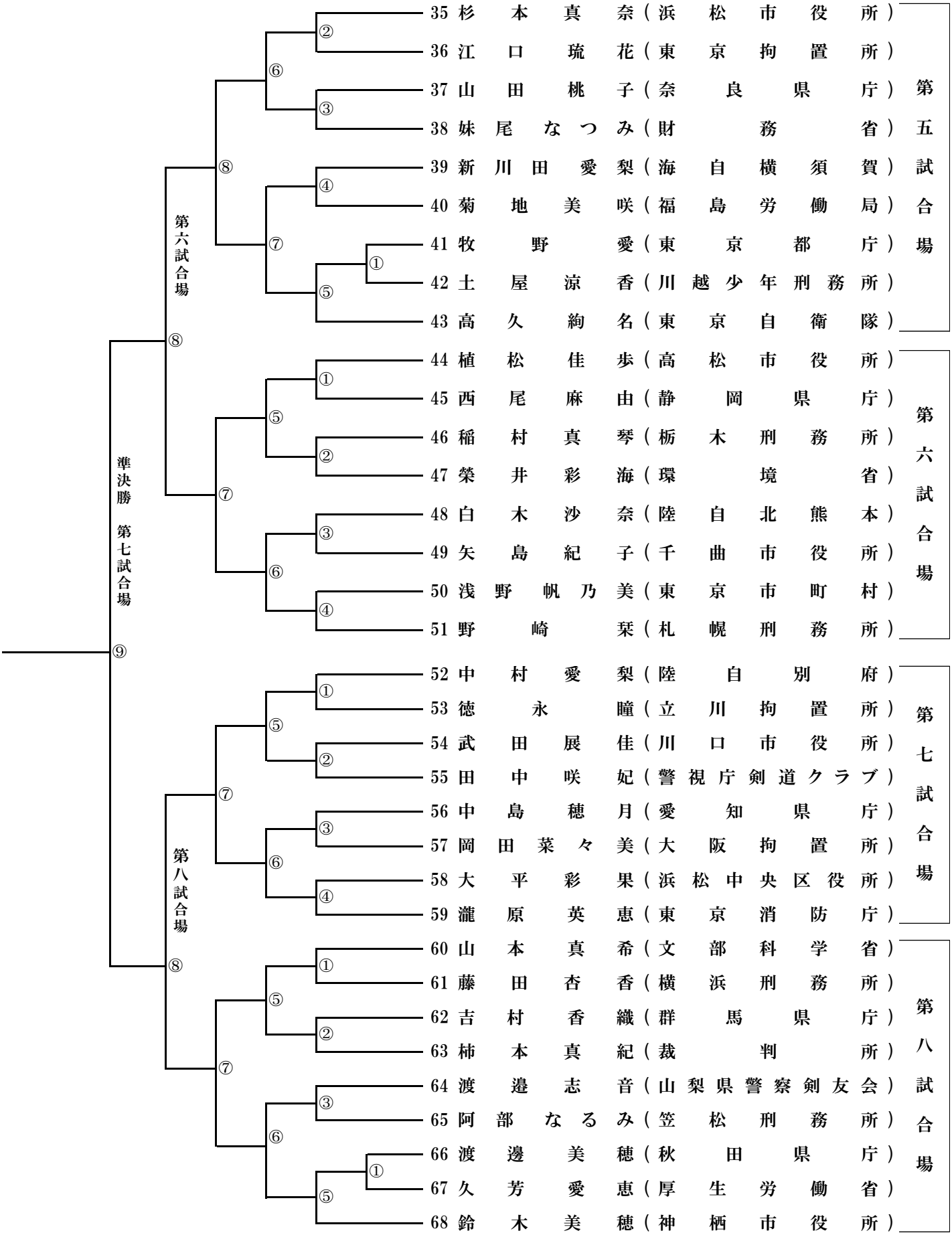
女子の部 No.1（34名）

○試合順の番号は各会場ごとの番号とする。

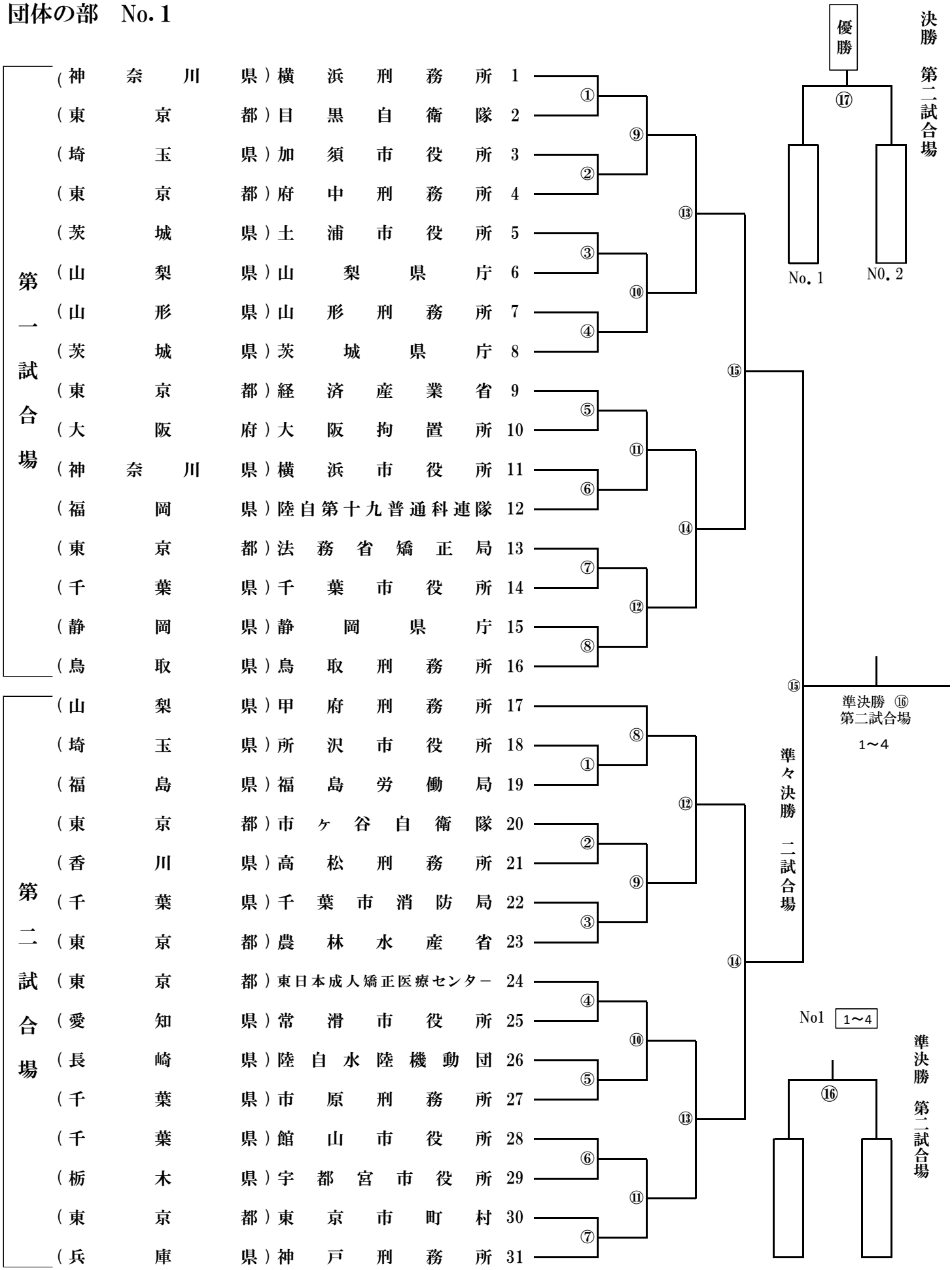


女子の部　No.2（34名）

○試合順の番号は各会場ごとの番号とする。



団体の部　No.1


第一試合場
（神奈川県）横浜刑務所 1
（東京都）目黒自衛隊 2
（埼玉県）加須市役所 3
（東京都）府中刑務所 4
（茨城県）土浦市役所 5
（山梨県）山梨県庁 6
（山形県）山形刑務所 7
（茨城県）茨城県庁 8
（東京都）経済産業省 9
（大阪府）大阪拘置所 10
（神奈川県）横浜市役所 11
（福岡県）陸自第十九普通科連隊 12
（東京都）法務省矯正局 13
（千葉県）千葉市役所 14
（静岡県）静岡県庁 15
（鳥取県）鳥取刑務所 16
第二試合場
（山梨県）甲府刑務所 17
（埼玉県）所沢市役所 18
（福島県）福島労働局 19
（東京都）市ヶ谷自衛隊 20
（香川県）高松刑務所 21
（千葉県）千葉市消防局 22
（東京都）農林水産省 23
（東京都）東日本成人矯正医療センター 24
（愛知県）常滑市役所 25
（長崎県）陸自水陸機動団 26
（千葉県）市原刑務所 27
（千葉県）館山市役所 28
（栃木県）宇都宮市役所 29
（東京都）東京市町村 30
（兵庫県）神戸刑務所 31
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
優勝
決勝　第二試合場
No. 1
N0. 2
準決勝 ⑯
第二試合場
1～4
準々決勝　二試合場
No1 1～4
準決勝　第二試合場

No2 5～8

準決勝 第三試合

⑯

準々決勝 第三試合場

⑭

⑮

準決勝 ⑯
第三試合場

⑫

⑬

⑧

⑨

⑩

⑪

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

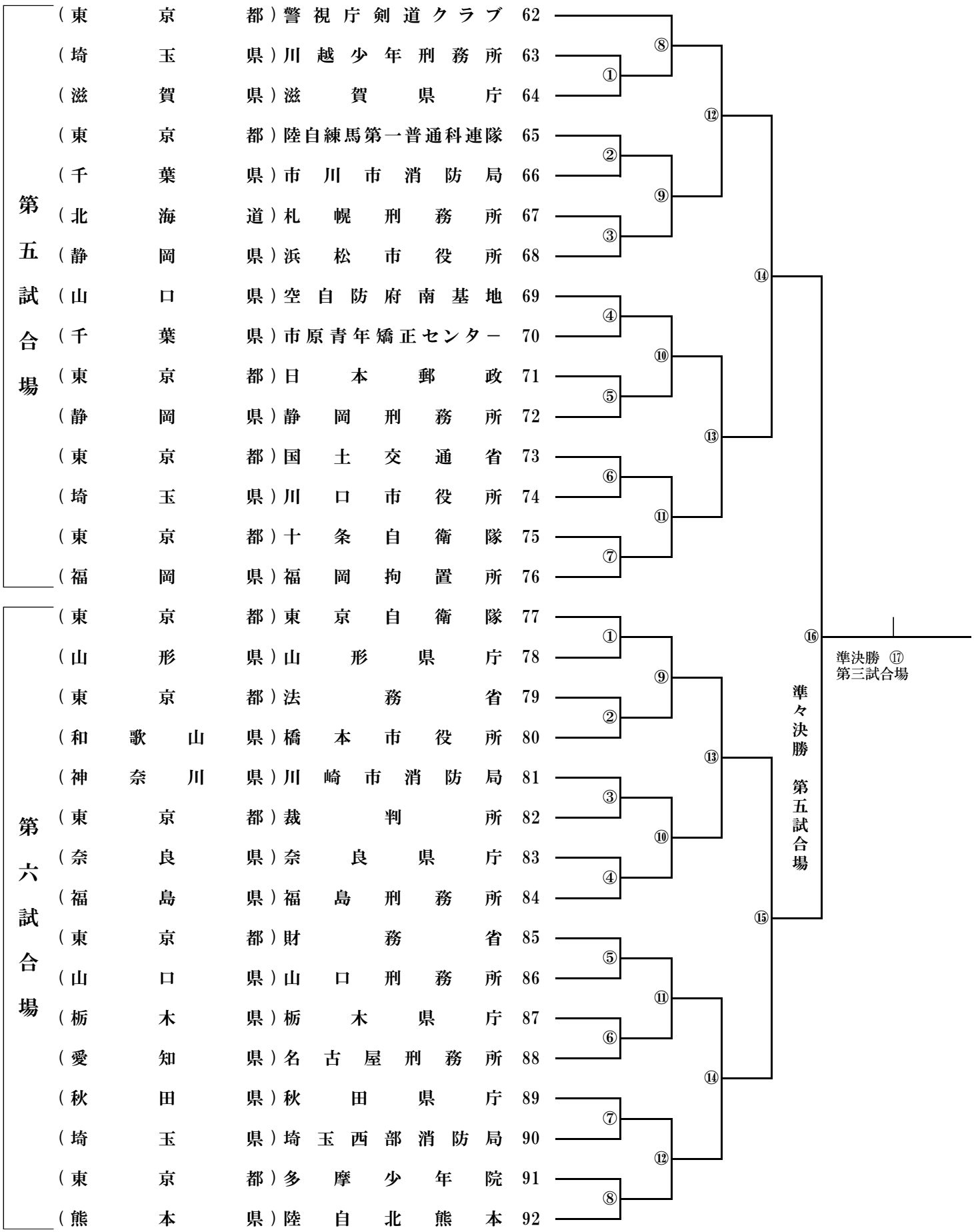
32 東京消防庁（東京都）
33 姫路少年刑務所（兵庫県）
34 長野県庁（長野県）
35 君津市消防本部（千葉県）
36 法務省特別機動警備隊（東京都）
37 陸自別府（大分県）
38 厚生労働省（東京都）
39 笠松刑務所（岐阜県）
40 西条市役所（愛媛県）
41 海自横須賀（神奈川県）
42 東京都庁（東京都）
43 喜連川社会復帰促進センター（栃木県）
44 警察庁（東京都）
45 福井県庁（福井県）
46 岡崎医療刑務所（愛知県）

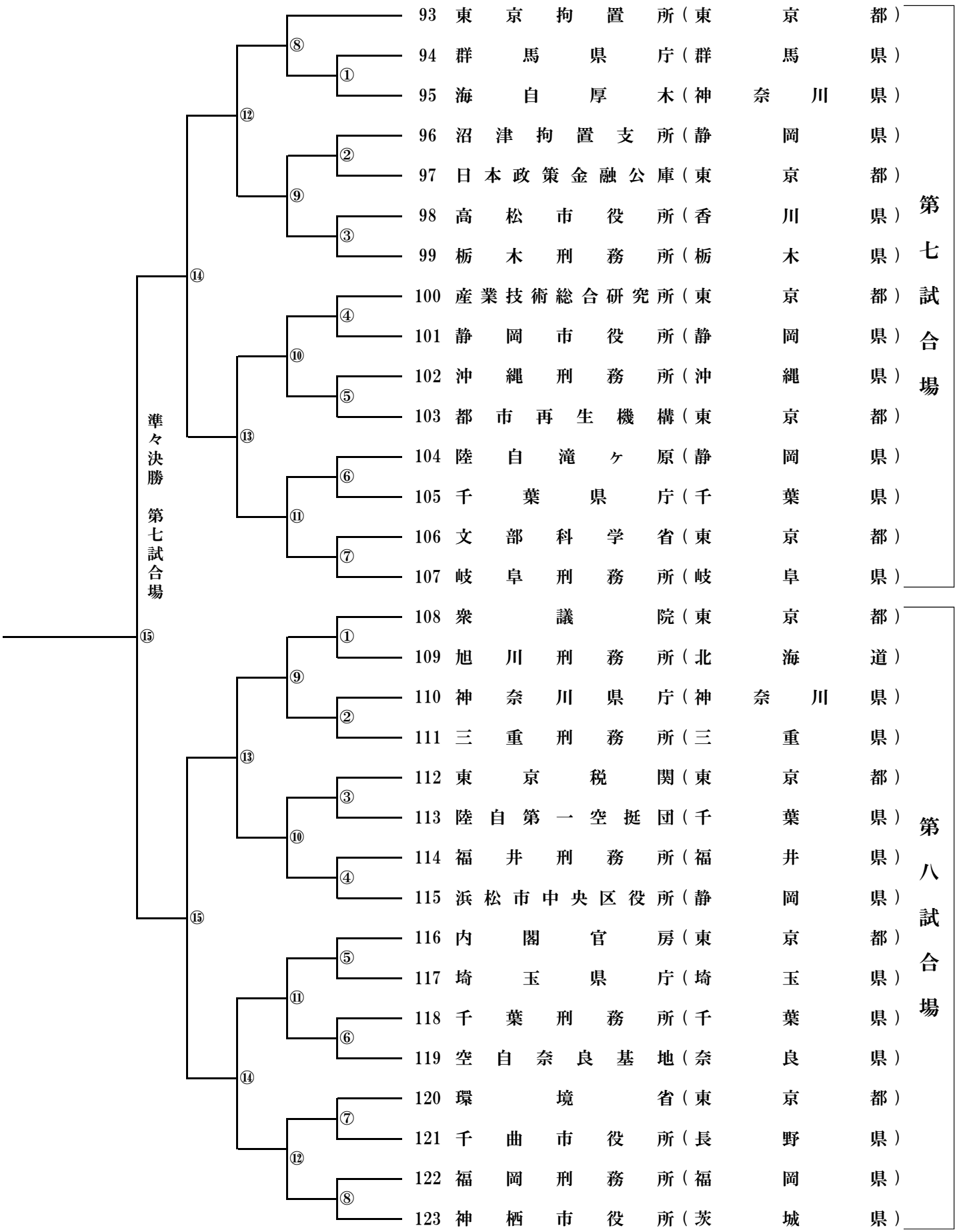
第三試合場

47 大阪刑務所（大阪府）
48 東京特別区（東京都）
49 山梨県警察剣友会（山梨県）
50 金沢刑務所（石川県）
51 陸自武山（神奈川県）
52 水戸刑務所（茨城県）
53 岩手県庁（岩手県）
54 柏市役所（千葉県）
55 東京国税局（東京都）
56 加古川刑務所（兵庫県）
57 空自入間基地（埼玉県）
58 新潟県庁（新潟県）
59 立川拘置所（東京都）
60 愛知県庁（愛知県）
61 総務省（東京都）

第四試合場

団体の部　No.2


第五試合場
（東京都）警視庁剣道クラブ 62
（埼玉県）川越少年刑務所 63
（滋賀県）滋賀県庁 64
（東京都）陸自練馬第一普通科連隊 65
（千葉県）市川市消防局 66
（北海道）札幌刑務所 67
（静岡県）浜松市役所 68
（山口県）空自防府南基地 69
（千葉県）市原青年矯正センター 70
（東京都）日本郵政 71
（静岡県）静岡刑務所 72
（東京都）国土交通省 73
（埼玉県）川口市役所 74
（東京都）十条自衛隊 75
（福岡県）福岡拘置所 76
第六試合場
（東京都）東京自衛隊 77
（山形県）山形県庁 78
（東京都）法務省 79
（和歌山県）橋本市役所 80
（神奈川県）川崎市消防局 81
（東京都）裁判所 82
（奈良県）奈良県庁 83
（福島県）福島刑務所 84
（東京都）財務省 85
（山口県）山口刑務所 86
（栃木県）栃木県庁 87
（愛知県）名古屋刑務所 88
（秋田県）秋田県庁 89
（埼玉県）埼玉西部消防局 90
（東京都）多摩少年院 91
（熊本県）陸自北熊本 92
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
準々決勝 第五試合場
準決勝 ⑰
第三試合場


93 東京拘置所（東京都）
94 群馬県庁（群馬県）
95 海自厚木（神奈川県）
96 沼津拘置支所（静岡県）
97 日本政策金融公庫（東京都）
98 高松市役所（香川県）
99 栃木刑務所（栃木県）
100 産業技術総合研究所（東京都）
101 静岡市役所（静岡県）
102 沖縄刑務所（沖縄県）
103 都市再生機構（東京都）
104 陸自滝ヶ原（静岡県）
105 千葉県庁（千葉県）
106 文部科学省（東京都）
107 岐阜刑務所（岐阜県）
108 衆議院（東京都）
109 旭川刑務所（北海道）
110 神奈川県庁（神奈川県）
111 三重刑務所（三重県）
112 東京税関（東京都）
113 陸自第一空挺団（千葉県）
114 福井刑務所（福井県）
115 浜松市中央区役所（静岡県）
116 内閣官房（東京都）
117 埼玉県庁（埼玉県）
118 千葉刑務所（千葉県）
119 空自奈良基地（奈良県）
120 環境省（東京都）
121 千曲市役所（長野県）
122 福岡刑務所（福岡県）
123 神栖市役所（茨城県）
第七試合場
第八試合場
準々決勝 第七試合場
⑧
①
⑨
②
⑩
④
⑪
⑤
⑫
⑥
⑬
⑦
⑭
⑨
①
⑩
②
⑪
③
⑫
④
⑬
⑤
⑭
⑥
⑦
⑧
⑮
⑮

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
1 横浜刑務所	氏名	金子星汰	古郡彰皓	土井勝孝	谷口琢真	浦良太
	段	四	三	四	四	四
2 目黒自衛隊	氏名	筒井達也	佐々木陽一	田中伴幸	神崎達也	萬代佳裕
	段	四	四	五	四	六
3 加須市役所	氏名	鈴木健心	永野雅大	堀口雅人	澁谷裕貴	鈴木義博
	段	三	五	六	七	七
4 府中刑務所	氏名	織戸雄也	佐々木佳佑	伊藤玖太朗	仲田浩司	高木裕生
	段	五	五	四	四	四
5 土浦市役所	氏名	工藤一慶	高橋将之	前田大輝	長瀬健郎	遠藤瑞土
	段	三	三	三	四	七
6 山梨県庁	氏名	後藤圭	深澤修一	渡邊文昭	早川一也	小林義仁
	段	三	四	四	五	六
7 山形刑務所	氏名	小林早武	澁谷樹	矢田目清龍	高田夏樹	鈴木勇真
	段	四	五	五	三	四
8 茨城県庁	氏名	荒木智也	飛田裕将	吉村省悟	作山嵩弘	飯野英樹
	段	四	三	四	五	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
9 経済産業省	氏名	菊川大輝	渡辺一帆	大形航	河野匡宏	原貴彰
	段	四	五	四	三	五
10 大阪拘置所	氏名	富田晴登	下本地亮	西航平	光永幸太郎	野瀬俊也
	段	五	四	三	三	三
11 横浜市役所	氏名	河合宏樹	小笠原開斗	大西健太	田仲真清	大谷健太
	段	二	四	三	四	五
12 陸自第十九普通科連隊	氏名	間野豪斗	瀬戸口洋人	小川和也	岩本勇気	西野博文
	段	三	四	六	四	五
13 法務省矯正局	氏名	大谷開	渡啓介	今橋知宏	荘雅行	宗村和哉
	段	三	三	五	四	六
14 千葉市役所	氏名	増田祐樹	葛西博文	堀越太夢	橋本直明	日野正仁
	段	三	五	四	五	六
15 静岡県庁	氏名	中川裕登	小山明有美	内田佳治	石川成明	芳岡遵一
	段	五	五	三	五	六
16 鳥取刑務所	氏名	藤田俊輝	高橋佑介	山﨑翔太	西田翔太	河原悠二
	段	四	五	五	五	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
17 甲府刑務所	氏名	飯塚保斗	中田圭紀	金子亮介	坂本大河	山口義修
	段	四	五	五	四	六
18 所沢市役所	氏名	加藤晃矢	山田龍	横村淳一	山本浩平	落合健矢
	段	三	五	五	四	六
19 福島労働局	氏名	志賀李成	菊地美咲	丹治大晴	小関誠人	山口魁人
	段	三	三	三	四	三
20 市ヶ谷自衛隊	氏名	菊地清孝	竹嶋広明	真柴智樹	伊予野美奈子	三井秀人
	段	四	五	六	六	五
21 高松刑務所	氏名	福田純也	二宮和輝	岡西貴史	松永啓志	米健汰
	段	四	四	七	四	五
22 千葉市消防局	氏名	三瓶清大	鈴木大登	小幡僚太	白濵将志	小幡頌太
	段	四	四	四	三	五
23 農林水産省	氏名	長堀光太郎	磯﨑眞志	西島太志	樋渡公愛	林達二
	段	三	四	三	六	六
24 東日本成人矯正医療センター	氏名	山田将太	児玉涼輔	大越海靖	小野洋介	棲井叶流
	段	四	五	四	三	四

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
25 常滑市役所	氏名	橋本哲汰	稲葉泰輔	伊藤真敬	小林祐輔	浜崎博充
	段	三	五	三	六	六
26 陸自水陸機動団	氏名	田ノ岡悠斗	長谷川義寿	小竹健康	葉山零児	糸田尭史
	段	三	三	五	三	四
27 市原刑務所	氏名	藤城芳雄	澤井大雅	水流添雄太	山口大河	野田尚志
	段	四	五	四	四	四
28 館山市役所	氏名	吉田琉己	八木拓真	武藤拓	尾崎章太	川名亮平
	段	三	三	四	四	七
29 宇都宮市役所	氏名	増山武	石井叶時	阿部隼人	陣野隆起	近藤亮太
	段	三	三	三	六	五
30 東京市町村	氏名	大久保一太	井上寿明	早坂優一	浦野大二郎	平澤大河
	段	五	四	三	五	五
31 神戸刑務所	氏名	岡上太晟	後迫陸都	山本陽介	西竜ノ介	山本浩文
	段	四	三	三	四	六
32 東京消防庁	氏名	鶴田竜一朗	浅田修平	中村匡応	高橋致崇	佐々木智明
	段	五	五	五	六	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
33 姫路少年刑務所	氏名	政本亜沙斗	野田海斗	國重祐希	田中駿磨	吉田大輝
	段	三	三	三	四	四
34 長野県庁	氏名	本郷菜月	内藤大輔	穂苅士郎	西澤敏宏	小林昌史
	段	五	六	七	七	七
35 君津市消防本部	氏名	宇田川歩夢	熊谷瞭	須藤涼太	金網聡	熊谷光宏
	段	三	三	四	五	七
36 法務省特別機動警備隊	氏名	前田隆之	松本立	池西無我	出口剛	高田雄大
	段	六	五	七	六	六
37 陸自別府	氏名	中島混四廊	田村諒	小野大輝	尾下修平	本村一暁
	段	三	四	三	三	五
38 厚生労働省	氏名	水島武大	伊豆原宗人	内山政智	武長徹	林優
	段	五	五	六	六	六
39 笠松刑務所	氏名	渡邊真琴	濱本芽依	生出萌音	阿部なるみ	中村圭作
	段	三	三	四	五	五
40 西条市役所	氏名	竹内亜由夢	串部翔規	黒田天舞	黒河貴臣	飯尾秀行
	段	五	三	五	四	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
41 海自横須賀	氏名	金子康平	片桐優希	亀田一成	高村隆博	甲斐健太郎
	段	五	三	四	五	七
42 東京都庁	氏名	田中悠貴	前田裕文	白井翔平	東出唯志	森洋樹
	段	四	四	五	五	六
43 喜連川社会復帰促進センター	氏名	矢嶋陸人	上田晴	渡會保志成	後藤勝己	繁田拓明
	段	四	四	五	三	五
44 警察庁	氏名	木田真人	松井亮士	青木孝憲	宮島師樹	興梠亮太
	段	七	六	六	七	七
45 福井県庁	氏名	大橋真俊	太田賢宏	手賀太郎	寺木亮人	宮本政和
	段	三	四	三	五	四
46 岡崎医療刑務所	氏名	坂口尊斗	稲吉京介	村上悠介	柳井慎吾	山本茉人
	段	三	三	三	三	三
47 大阪刑務所	氏名	泉勇人	橋本剣真	森元遊	宮地里駆	長石昴大
	段	三	四	四	四	五
48 東京特別区	氏名	岩上顕也	入内島康平	後藤駿介	平直樹	鈴木誠作
	段	四	四	五	五	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
49 山梨県警察剣友会	氏名	柳沼朱哉	加々見学	雨宮広大	北村心	亀谷優一郎
	段	四	六	六	七	六
50 金沢刑務所	氏名	割込豪大	前阪樹宏	竹吉文哉	土屋良介	割込誠大
	段	四	四	五	四	五
51 陸自武山	氏名	佐藤祐介	海平正博	西薗良太郎	川合慎一	池内俊夫
	段	四	六	七	六	七
52 水戸刑務所	氏名	笹嶋一希	寺田周作	小松崎大聖	龍福巧	比佐和
	段	三	五	三	五	四
53 岩手県庁	氏名	畠山紀智	及川綾司	菊池英史	櫻井直之	高橋利明
	段	五	五	五	六	七
54 柏市役所	氏名	大矢笙悟	大石祐輝	宮内友也	鈴木琢	横山達郎
	段	三	四	四	四	七
55 東京国税局	氏名	高柳賢匠	服部拓海	古谷憲生	大内山優汰	居倉弘騎
	段	三	二	三	三	四
56 加古川刑務所	氏名	藤嶋亮太	福岡朋憲	勝岡浩二	辻内勇介	坂本暉仁
	段	三	○	六	三	四

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
57 空自入間基地	氏名	荻野龍馬	福田匡晃	常田誠	奥野伸二	大尾敏宏
	段	三	四	六	六	六
58 新潟県庁	氏名	佐藤壱誠	名古屋翼	富樫雅光	久保慶祐	木村幸裕
	段	三	二	三	三	五
59 立川拘置所	氏名	武石和輝	川村明士	戸村卓見	伊藤和樹	柏木真宙
	段	四	四	五	三	五
60 愛知県庁	氏名	菅谷洋介	森田健史	川角光司	内藤顕一	三上哲人
	段	三	三	四	五	六
61 総務省	氏名	滝田洋臣	森田健史	畦地靖也	菅原義剛	大迫幹生
	段	三	三	四	三	六
62 警視庁剣道クラブ	氏名	森三朗	大江崇太	高木雄哉	中武雅幸	我妻拓
	段	四	四	四	五	五
63 川越少年刑務所	氏名	小泉元	小木洸希	西村俊紀	小澤渉	樋浦健
	段	四	二	三	四	五
64 滋賀県庁	氏名	北方一誠	川浪祐太	成相桂	中村隆太	塩谷博昭
	段	四	四	四	四	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
65 陸自練馬第一普通科連隊	氏名	笠間一嵯	山中勇輝	宮城翔太	久松聖昴	中村春樹
	段	四	四	初	三	四
66 市川市消防局	氏名	山田洋翔	湊啓伸	山野寛治	川岸翔	小川圭祐
	段	四	三	四	四	六
67 札幌刑務所	氏名	清水優也	及川達貴	炭屋東吾	佐賀駿介	柴田将吾
	段	四	四	四	五	六
68 浜松市役所	氏名	本多宏充	野中颯	河村尚紀	井口孝介	村岡浩輔
	段	五	四	三	三	三
69 空自防府南基地	氏名	縄田凌生	丸山太一	河田雄貴	上野凌佑	加藤輝生
	段	初	三	四	五	四
70 市原青年矯正センター	氏名	森谷幸久	梅野幸彦	浦悠記	吉村佳丈	縄田隆次
	段	三	三	四	無	五
71 日本郵政	氏名	阿部弘樹	内田悠介	細井良介	田中秀和	中村善紀
	段	四	六	三	五	六
72 静岡刑務所	氏名	村川怜太郎	増尾海里	赤星飛翔	梅田海斗	高橋一彰
	段	五	四	四	三	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
73 国土交通省	氏名	瀬下温愛	小室玲雄	片岡弘貴	針田竜一郎	田原大嗣
	段	二	三	五	四	四
74 川口市役所	氏名	宮村昇	山口孝郁	茂田大貴	村田勇輝	武田浩伸
	段	五	四	六	六	四
75 十条自衛隊	氏名	今井貴也	藤瀬俊	横山大忠	山下一友	石川慎吾
	段	四	四	五	五	七
76 福岡拘置所	氏名	中島大将	川元武士	窪俊充	辻佳臣	藤井勝也
	段	五	四	六	五	六
77 東京自衛隊	氏名	勢登翔吾	木村政彦	水野洋平	瀧山健太	徳岡義文
	段	三	三	六	七	六
78 山形県庁	氏名	柏倉拓人	後藤颯	菅原航平	稲村太誠	鈴木裕之
	段	五	五	五	五	七
79 法務省	氏名	谷川和歩	阿部史和	大島惠太	澤田佳旺	金子亮
	段	四	二	五	五	六
80 橋本市役所	氏名	織田真治	三浦康広	吉田憲治	阪部一未	田中宏明
	段	七	六	七	六	三

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
81 川崎市消防局	氏名	尾崎一雄	稲葉渉	井村俊介	畑澤健士	柳勇太
	段	四	四	五	四	五
82 裁判所	氏名	紅林颯馬	高岸史弥	長島弘尚	柳田英	小舩和紀
	段	四	六	七	六	六
83 奈良県庁	氏名	楠木正康	西口修平	竹之内耀大	辻本昌宏	兼松良彰
	段	五	四	四	六	六
84 福島刑務所	氏名	山際葵	菅藤央心	木戸翔太	佐藤蒼士	馬場遥己
	段	三	四	三	二	三
85 財務省	氏名	向江脇航	妹尾なつみ	上俊太郎	吉武祐生	中対剛
	段	三	三	四	五	六
86 山口刑務所	氏名	河嶌凜	藤井総士	大塚雄也	白松龍一	加藤一寿
	段	三	三	六	六	五
87 栃木県庁	氏名	田上瞬平	竹吉功成	笹崎勇太	齊藤翔栄	黒﨑利久
	段	三	三	四	四	五
88 名古屋刑務所	氏名	堀尾斗真	橋本涼矢	萩尾勇介	海野祐介	藤原郁哉
	段	三	五	五	六	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
89 秋田県庁	氏名	赤間尊歩	渡邊美穂	渡邊柚	佐藤央紀	岩井学
	段	三	四	五	五	七
90 埼玉西部消防局	氏名	四城佑玖	中山瑛	小島夢人	森雄哉	遠藤利夫
	段	三	三	四	六	七
91 多摩少年院	氏名	三住倫生	小野正晃	福田将	上田祥太	森川洋一
	段	二	四	五	三	六
92 陸自北熊本	氏名	宮本道隆	阿部大翔	齋藤聖彦	永田大武	杉下尚悟
	段	三	三	五	四	五
93 東京拘置所	氏名	柏崎悠介	村瀬達也	松下聖	須田友紀	池田愛
	段	五	六	四	四	五
94 群馬県庁	氏名	北野皓大	柳井魁	野村元哉	田村岳	牧野翼
	段	五	四	三	三	七
95 海自厚木	氏名	加納和弥	清野綾也	渡嘉敷英亮	串町雄右	松本六宏
	段	二	三	三	五	七
96 沼津拘置支所	氏名	本間一輝	若林拓也	渡邉健成	菊池章太	原田政典
	段	三	三	四	四	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
97 日本政策金融公庫	氏名	片山晃輔	吉野志	佐藤友樹	関健作	畑邊稔
	段	三	三	四	六	六
98 高松市役所	氏名	植松佳歩	松尾通代	根本貴嗣	藤澤賢一	岡正樹
	段	四	四	三	二	五
99 栃木刑務所	氏名	根本樹	中川亜美	藤生春華	大田宅耶	小比木啓一
	段	四	三	四	五	六
100 産業技術総合研究所	氏名	谷川達規	猿渡功己	依田智	木原秀元	永野喜代彦
	段	四	三	七	六	四
101 静岡市役所	氏名	松原草太	井上涼那	岡野充	古牧直久	窪田光洋
	段	三	四	四	五	五
102 沖縄刑務所	氏名	前村寿輝	川原正道	森田安人	山口隼人	桃原竜矢
	段	五	六	四	六	五
103 都市再生機構	氏名	小菅光徳	小池太陽	大浦悠	安藤康雄	小松原茂
	段	四	四	五	五	六
104 陸自滝ヶ原	氏名	佐藤拓磨	若月翔	黒田好一	鈴木大介	上岡祐太
	段	三	四	四	五	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
105 千葉県庁	氏名	間宮駿輔	平野雄大	齊藤拓海	青鹿祐太郎	石渡匠
	段	四	三	五	四	五
106 文部科学省	氏名	橋風吉	田中秀幸	中村聖	長谷川倫太郎	花田大作
	段	五	三	四	五	六
107 岐阜刑務所	氏名	村瀬竣哉	池田雄大	奥田仁也	高井田倖大	大橋賢也
	段	四	三	三	四	五
108 衆議院	氏名	渡邉俊介	新田彬	飯田匠	小川隼人	阿知波尚登
	段	三	二	四	五	五
109 旭川刑務所	氏名	福田雄馬	高瀬大知	坂本龍太郎	沖野朱生	和田魁斗
	段	五	四	五	四	六
110 神奈川県庁	氏名	錦織勇太	横山美和	宇佐美慧	原岡謙	島田悠平
	段	三	五	五	五	五
111 三重刑務所	氏名	中島健心	大西信吾	小川紘夢	寺田篤史	平松龍二
	段	四	六	五	四	五
112 東京税関	氏名	小林玄希	田浦吏毅	中尾幸太郎	舘優太	最首崇哉
	段	三	三	四	四	四

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
113 陸自第一空挺団	氏名	塚田鎮成	中島大樹	菊池慶太	沖中拓海	海川疾風
	段	四	三	五	三	四
114 福井刑務所	氏名	佐々木尚紀	梅田隼仁	冨田成慈	牧野宏祐	中村好伸
	段	五	四	六	五	七
115 浜松市中央区役所	氏名	鈴木克尚	森真也	大石妙子	鈴木結香	森下由寿稀
	段	七3	六	六	四	三
116 内閣官房	氏名	稲積祐太	青木颯太郎	北島元貴	川越政雄	小野寺三寛
	段	三	三	六	五	六
117 埼玉県庁	氏名	森川泰大	戸谷飛鳥	中山貴洋	河村泰成	佐藤光
	段	四	四	五	四	三
118 千葉刑務所	氏名	尾崎大樹	角田一樹	長島正彦	美才治心	槇貢
	段	四	四	四	四	四
119 空自奈良基地	氏名	板井晟一	小垣光	藤井秀平	川中康範	吉村治高七
	段	四	三	五	無	
120 環境省	氏名	坂野真之介	榮井彩海	恵美健央	富田充	中坪良平
	段	二	三	四	四	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
121 千曲市役所	氏名	山城和史	米澤佑亮	富岡秀樹	矢島紀子	西澤準
	段	四	五	四	三	五
122 福岡刑務所	氏名	的場大和	徳永健志郎	吉武千勝	百田尚生	志築柊威
	段	四	四	三	五	五
123 神栖市役所	氏名	増田寛	木本裕文	高津英輔	金井諒	村田光
	段	四	三	五	六	六
	氏名					
	段					
	氏名					
	段					
	氏名					
	段					
	氏名					
	段					
	氏名					
	段					
	氏名					
	段					

団体戦　対戦表

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

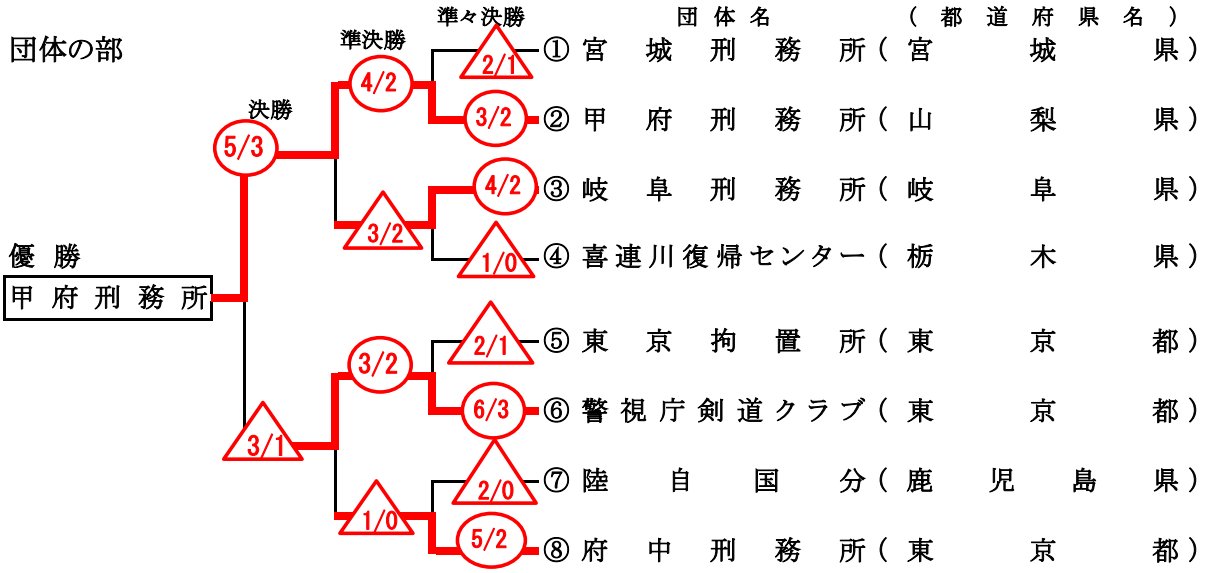
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	代表	勝敗
赤							
白							

第５５回全日本官公庁剣道大会（戦績）　　令和5年10月22日

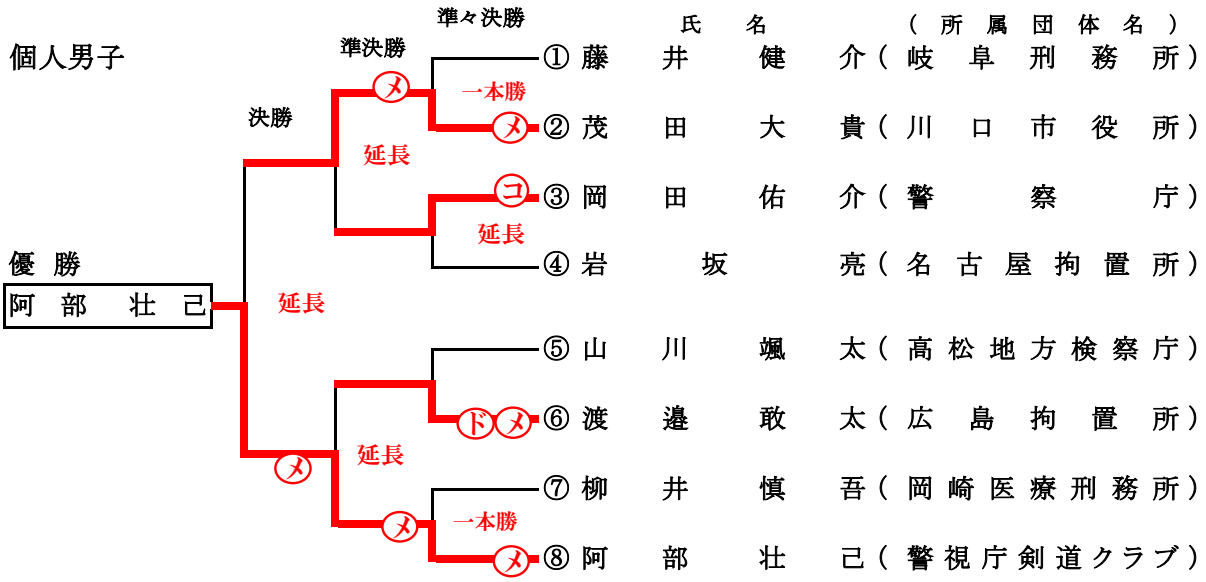
『ベスト8』

団体の部

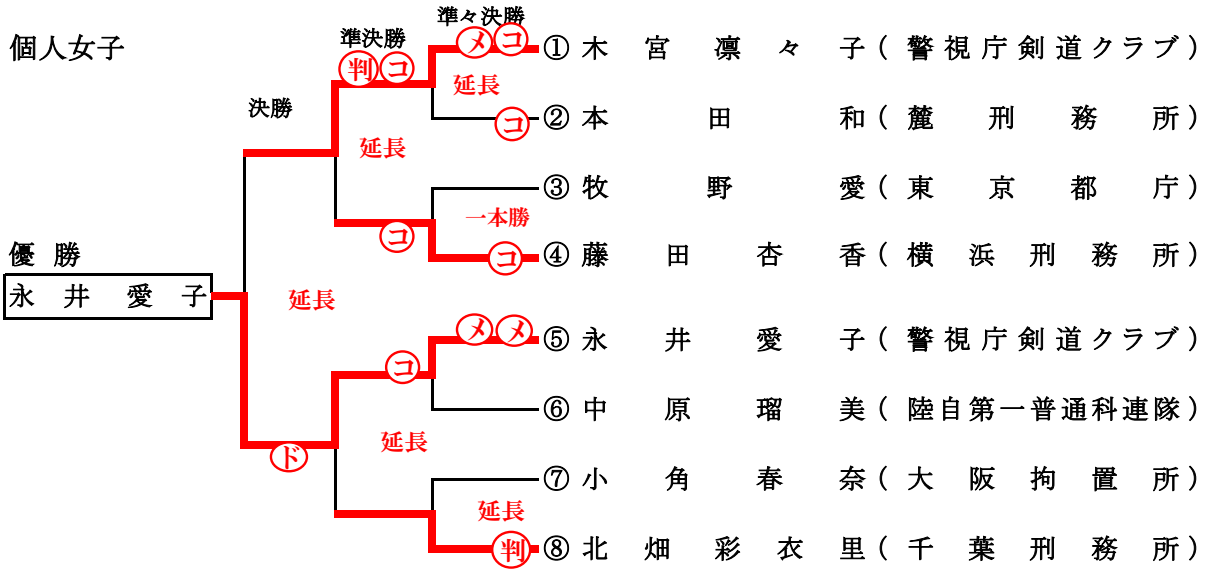


＊最優秀選手賞　甲府刑務所　坂本大河

個人男子



個人女子



第55回全日本官公庁剣道大会模様

日　時　R５年１０月２２日(日)
会　場　東　京　武　道　館

【開会式】

団体戦優勝　甲府刑務所

○　試合模様

○決勝戦　警視庁剣道クラブ　対　甲府刑務所

○特別演武　法定之形　石井　猛　・　谷口茂樹

最優秀選手賞
坂本大河（甲府刑務所）

個人戦 男子の部優勝
阿部　壮己(警視庁剣道クラブ)

個人戦 女子の部優勝
永井 愛子(警視庁剣道クラブ)

大　会　成　績　一　覧　表

◎ 団体の 部 （1～19回）

第　回	優　勝	2　位	3　位	敢闘賞	開催地
第 1 回 昭和44年11月	通産省 （東京都）	大阪官公署A （大阪府）	自衛隊 （東京都） 川崎消防局 （神奈川県）		於 東京都
第 2 回 昭和45年11月	電々公社 （東京都）	川崎消防局 （神奈川県）	郵政省 （東京都） 横浜税関 （神奈川県）		於 東京都
第 3 回 昭和46年12月	川崎消防局 （神奈川県）	自衛隊 （東京都）	大阪官公署A （大阪府） 電々公社 （東京都）		於 東京都
第 4 回 昭和47年12月	三重県庁 （三重県）	神戸税関A （兵庫県）	東京都庁 （東京都） 東京消防庁 （東京都）		於 大阪府
第 5 回 昭和48年11月	鹿児島県庁 （鹿児島県）	第4航空群 （海上自衛隊）	東京国税局 （東京都） 川崎消防局 （神奈川県）		於 東京都
第 6 回 昭和49年11月	電々関東A （東京都）	佐世保海自 （長崎県）	電々関東B （東京都） 川崎消防局 （神奈川県）		於 東京都
第 7 回 昭和50年11月	川崎市役所 （神奈川県）	東京税関 （東京都）	埼玉県庁 （埼玉県） 電々関東A （東京都）		於 東京都
第 8 回 昭和51年11月	佐世保 海上自衛隊 （長崎県）	全矯正B	全矯正A 東京税関 （東京都）		於 東京都
第 9 回 昭和52年11月	大阪拘置所 （大阪府）	岡山刑務所 （岡山県）	東京消防庁A （東京都） 東京消防庁B （東京都）		於 東京都
第 10 回 昭和53年11月	岡山刑務所 （岡山県）	大阪拘置所 （大阪府）	大阪刑務所 （大阪府） 大分刑務所 （大分県）		於 大阪府
第 11 回 昭和54年11月	千葉刑務所 （千葉県）	岡山刑務所 （岡山県）	名古屋拘置所 （愛知県） 東京自衛隊 （東京都）		於 東京都
第 12 回 昭和55年11月	自衛隊北熊本 （熊本県）	東京拘置所 （東京都）	横須賀海自A （神奈川県） 大阪刑務所 （大阪府）		於 東京都
第 13 回 昭和56年11月	東京拘置所B （東京都）	東京自衛隊A （東京都）	岡山刑務所 （岡山県） 府中刑務所 （東京都）		於 東京都
第 14 回 昭和57年11月	東京拘置所A （東京都）	自衛隊北熊本 （熊本県）	東京自衛隊A （東京都） 東京消防庁A （東京都）		於 東京都
第 15 回 昭和58年11月	東京拘置所A （東京都）	船岡自衛隊 （宮城県）	東京消防庁B （東京都） 大阪刑務所 （大阪府）		於 東京都
第 16 回 昭和59年11月	千葉市消防局 （千葉県）	東京拘置所 （東京都）	東京都庁 （東京都） 千葉刑務所 （千葉県）		於 東京都
第 17 回 昭和60年11月	東京拘置所A （東京都）	大阪刑務所 （大阪府）	海自第一護衛群A （神奈川県） 東京拘置所B （東京都）		於 東京都
第 18 回 昭和61年11月	東京拘置所 （東京都）	広島拘置所 （広島県）	大阪市消防局B （大阪府） 千葉刑務所 （千葉県）	東京消防庁B　（東京都） NTT東京A　（東京都） 川崎市消防局A　（川崎市） 北熊本自衛隊A　（熊本県）	於 東京都
第 19 回 昭和62年11月	東京拘置所 （東京都）	名古屋刑務所 （愛知県）	東京消防局B （東京都） 船岡自衛隊 （宮城県）	大阪市消防局　（大阪府） 住宅都市整備公団A　（東京都） 千葉市消防局　（千葉県） 府中刑務所　（東京都）	於 東京都

第回	優勝	2位	3位	敢闘賞	開催地
第20回 昭和63年11月	東京拘置所 （東京都）	名古屋刑務所 （愛知県）	府中刑務所 （東京都） 千葉刑務所 （千葉県）	東京消防庁A（東京都） 東京消防庁B（東京都） 大阪市消防局（大阪府） 熊本県庁（熊本県）	於 東京都
第21回 平成元年11月	東京拘置所 （東京都）	名古屋刑務所 （愛知県）	東京消防庁 （東京都） 船岡自衛隊 （宮城県）	東京税関（東京都） 海自館山（千葉県） 日立市消防A（茨城県） 熊本県庁A（熊本県）	於 東京都
第22回 平成 2年11月	大阪拘置所 （大阪府）	川崎市消防局 （神奈川県）	東京消防庁A （東京都） 千葉刑務所 （千葉県）	府中刑務所（東京都） 東京拘置所（東京都） 栃木県庁（栃木県） 横浜刑務所（神奈川県）	於 東京都
第23回 平成 3年11月	府中刑務所 （東京都）	大阪刑務所 （大阪府）	東京消防庁B （東京都） 千葉刑務所 （千葉県）	警視庁クラブ（東京都） 東京国税局（東京都） 通商産業省（東京都） 大阪拘置所（大阪府）	於 東京都
第24回 平成 4年11月	東京拘置所 （東京都）	警視庁クラブA （東京都）	東京国税局A （東京都） 東京消防庁B （東京都）	山形県庁（山形県） 東京都市町村（東京都） 警視庁クラブB（東京都） 習志野自衛隊（千葉県）	於 東京都
第25回 平成 5年11月	東京拘置所 （東京都）	警視庁クラブB （東京都）	東京消防庁A （東京都） 京都刑務所 （京都府）	神栖町役場（茨城県） 府中刑務所B（東京都） 別府自衛隊（大分県） 府中刑務所A（東京都）	於 東京都
第26回 平成 6年11月	別府自衛隊 （大分県）	東京税関 （東京都）	船岡自衛隊 （宮城県） 府中刑務所 （東京都）	京都刑務所（京都府） 加古川刑務（兵庫県） 京都拘置所（京都府） 警視庁クラブB（東京都）	於 東京都
第27回 平成 7年11月	大阪拘置所 （大阪府）	府中刑務所 （東京都）	陸自福岡 （福岡県） 東京拘置所 （東京都）	神奈川県庁（神奈川県） 神栖町役場（茨城県） 東京消防庁（東京都） 京都刑務所（京都府）	於 東京都
第28回 平成 8年11月	名古屋刑務所 （愛知県）	名古屋拘置所 （愛知県）	別府自衛隊 （大分県） 京都刑務所 （京都府）	東京拘置所（東京都） 千葉刑務所（千葉県） 警視庁クラブ（東京都） 水戸少年刑務所（茨城県）	於 東京都
第29回 平成 9年11月	名古屋拘置所 （愛知県）	千葉刑務所 （千葉県）	警視庁クラブ （東京都） 市川市消防局 （千葉県）	京都刑務所（京都府） 名古屋刑務所（愛知県） 東京消防庁（東京都） 陸自北熊本（熊本県）	於 東京都
第30回 平成10年11月	大阪拘置所 （大阪府）	名古屋刑務所 （愛知県）	警視庁クラブ （東京都） 横浜刑務所 （神奈川県）	ひたちなか市役所（茨城県） 京都刑務所（京都府） 船岡自衛隊（宮城県） 陸自別府（大分県）	於 東京都
第31回 平成11年11月	千葉刑務所 （千葉県）	名古屋刑務所 （愛知県）	府中刑務所 （東京都） 警視庁クラブ （東京都）	川越少年刑務所（埼玉県） 陸自北熊本（熊本県） 奈良少年刑務所（奈良県） 大阪拘置所（大阪府）	於 東京都
第32回 平成12年11月	鹿児島刑務所 （鹿児島県）	奈良少年刑務所 （奈良県）	名古屋刑務所 （愛知県） 第一空挺団 （埼玉県）	金沢刑務所（石川県） 水戸少年刑務所（茨城県） 東京消防庁（東京都） 警視庁クラブ（東京都）	於 東京都
第33回 平成13年11月	千葉刑務所 （千葉県）	東京拘置所 （東京都）	木更津市役所 （千葉県） 陸自北熊本 （熊本県）	郵政事業庁（東京都） 名古屋拘置所（愛知県） 市川市消防（千葉県） 東京消防庁（東京都）	於 東京都
第34回 平成14年11月	警視庁クラブ （東京都）	東京拘置所 （東京都）	府中刑務所 （東京都） 京都刑務所 （京都府）	千葉刑務所（千葉県） 第一空挺団（埼玉県） 東京消防庁（東京都） 名古屋刑務所（愛知県）	於 東京都
第35回 平成15年11月	東京拘置所 （東京都）	警視庁クラブ （東京都）	府中刑務所 （東京都） 名古屋刑務所 （愛知県）	陸自北熊本（熊本県） 千葉刑務所（千葉県） 東京税関（東京都） 大阪拘置所（大阪府）	於 東京都
第36回 平成16年11月	警視庁クラブ （東京都）	大阪拘置所 （大阪府）	名古屋刑務所 （愛知県） 東京消防庁 （東京都）	東京拘置所（東京都） 千葉刑務所（千葉県） 津山圏域消防（岡山県） 京都刑務所（京都府）	於 東京都
第37回 平成17年11月	警視庁クラブ （東京都）	熊本刑務所 （熊本県）	東京拘置所 （東京都） 府中刑務所 （東京都）	日立市消防本部（茨城県） 京都刑務所（京都府） 陸自郡山（福島県） 東京消防庁（東京都）	於 東京都
第38回 平成18年11月	名古屋刑務所 （愛知県）	東京拘置所 （東京都）	秋田刑務所 （秋田県） 川越少年刑務所 （埼玉県）	陸自郡山（福島県） 第一空挺団（千葉県） 鹿児島県庁（鹿児島県） 福島刑務所（福島県）	於 東京都

第回	優勝	2位	3位	敢闘賞	開催地
第39回 平成19年11月	陸自北熊本 （熊本県）	福岡刑務所 （福岡県）	府中刑務所 （東京都） 陸自別府 （大分県）	甲府刑務所（山梨県） 広島刑務所（広島県） 警察庁（東京都） 京都刑務所（京都府）	於 東京都
第40回記念大会 平成20年11月	陸自別府 （大分県）	府中刑務所 （東京都）	第５０普通科連隊 （高知県） 名古屋拘置所 （愛知県）	警視庁剣道クラブ（東京都） 黒羽刑務所（栃木県） 第一空挺団（千葉県） 陸自北熊本（熊本県）	於 東京都
第41回 平成21年10月	警視庁クラブ （東京都）	京都刑務所 （京都府）	川越少年刑務所 （埼玉県） 陸自北熊本 （熊本県）	東京拘置所（東京都） 海自横須賀（神奈川県） 浜松市役所（静岡県） 大阪拘置所（大阪府）	於 東京都
第42回 平成22年10月	名古屋刑務所 （愛知県）	名古屋拘置所 （愛知県）	府中刑務所 （東京都） 東京消防庁 （東京都）	東京拘置所（東京都） 京都刑務所（京都府） 川越少年刑務所（埼玉県） 第五十普通科連隊（高知県）	於 東京都
第43回 平成23年10月	川越少年刑務所 （埼玉県）	第五十普通科連隊 （高知県）	福岡刑務所 （福岡県） 高松刑務所 （香川県）	東京消防庁（東京都） 名古屋刑務所（愛知県） 三重刑務所（三重県） 大分刑務所（大分県）	於 東京都
第44回 平成24年10月	山形刑務所 （山形県）	福島刑務所 （福島県）	加古川刑務所 （兵庫県） 大分刑務所 （大分県）	海自佐世保（長崎県） 名古屋刑務所（愛知県） 陸自対馬（長崎県） 警視庁剣道クラブ（東京都）	於 東京都
第45回 平成25年11月	川越少年刑務所 （埼玉県）	佐賀少年刑務所 （佐賀県）	奈良少年刑務所 （奈良県） 府中刑務所 （東京都）	三重刑務所（三重県） 宮崎刑務所（宮崎県） 陸自対馬（長崎県） 東京拘置所（東京都）	於 東京都
第46回 平成26年10月	広島刑務所 （広島県）	大分刑務所 （大分県）	佐賀少年刑務所 （佐賀県） 福岡刑務所 （福岡県）	第五十普通科連隊（高知県） 名古屋刑務所（愛知県） 空自防府南（山口県） 府中刑務所（東京都）	於 東京都
（最優勝選手賞）	広島刑務所	有場賢輔			
第47回 平成27年10月	宮崎刑務所 （宮崎県）	陸自北熊本 （熊本県）	佐賀少年刑務所 （佐賀県） 広島刑務所 （広島県）	福岡刑務所（福岡県） 立川拘置所（東京都） 黒羽刑務所（栃木県） 東京拘置所（東京都）	於 東京都
（最優勝選手賞）	宮崎刑務所	山下稔文			
第48回 平成28年10月	陸自北熊本 （熊本県）	警視庁剣道クラブ （東京都）	府中刑務所 （東京都） 宮崎刑務所 （宮崎県）	熊本刑務所（熊本県） 大分刑務所（大分県） 横浜刑務所（横浜県） 大阪拘置所（大阪府）	於 東京都
（最優勝選手賞）	陸自北熊本	杉下尚悟			
第49回 平成29年11月	警視庁剣道クラブ （東京都）	陸自北熊本 （熊本県）	広島刑務所 （広島県） 東京消防庁 （東京都）	名古屋刑務所（愛知県） 東京拘置所（東京都） 三重刑務所（三重県） 大分刑務所（大分県）	於 東京都
（最優秀選手賞）	警視庁剣道クラブ	山之内健志			
第50回記念大会 平成30年10月	千葉刑務所 （千葉県）	大分刑務所 （大分県）	東京拘置所 （東京都） 空自防府南 （山口県）	立川拘置所（東京都） 名古屋拘置所（愛知県） 名古屋刑務所（愛知県） 府中刑務所（東京都）	於 東京都
（最優秀選手賞）	千葉刑務所	槇貢			
第51回 令和元年10月	福岡拘置所 （福岡県）	東京拘置所 （東京都）	警視庁剣道クラブ （東京都） 岐阜刑務所 （岐阜県）	宮城刑務所（宮城県） 山形刑務所（山形県） 法務省特別機動隊（東京都） 君津市消防本部（千葉県）	於 東京都
（最優秀選手賞）	福岡拘置所	窪俊允			
第52回令和2年度 第53回令和3年度 第54回令和4年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				
第55回 令和5年10月	甲府刑務所 （山梨県）	警視庁剣道クラブ （東京都）	岐阜刑務所 （岐阜県） 府中刑務所 （東京都）	宮城刑務所（宮城県） 喜連川復帰センター（栃木県） 東京拘置所（東京都） 陸自国分（鹿児島県）	於 東京都
（最優秀選手賞）	甲府刑務所	坂本大河			
第56回 令和6年10月12日					於 東京都
（最優秀選手賞）					
第57回 令和7年10月25日	来年度大会予定日				於 東京都

◎ 個 人 の 部

第　回	区分	優 勝	2　位	3　位	敢 闘 賞	開催地
第　1　回 昭和44年11月		興　梠 （郵政省）	笠　井 （ 自衛隊 ）	中　島 （ 大阪鉄道管理局 ） 辻 （ 大阪電々公社 ）		於 東京都
第　2　回 昭和45年11月		白　井 （ 横浜税関 ）	小　沢 （ 福井県庁 ）	稲　川 （通産省） 俣　木 （鹿児島県串木野消防署）		於 東京都
第　3　回 昭和46年11月	女子	星　野 （ 川崎消防局 ）	野　村 （ 札幌役所 ）	太　田 （ 通産省 ） 佐々木 （東京時自衛隊）		於 大阪府
第　4　回 昭和47年12月	3段以下	高　橋 （ 電々関東 ）	高　仲 （ 電々関東 ）	上　田 （ 大阪市消防局） 寺　地 （鹿児島県庁）		於 東京都
	4段以上	山　田 （今治市役所 ）	久　保 （大阪鉄道管理局）	西　森 （ 泉佐野市役所） 牧　野 （電々関東）		
第　5　回 昭和48年11月	3段以下	本　橋 （ 海上自衛隊 ）	深　堀 （ 東京税関 ）	上　田 （ 大阪市消防局） 寺　地 （鹿児島県庁）		於 東京都
	4段以上	山　田 （今治市役所 ）	矢　野 （海上自衛隊）	荻　原 （ 都庁） 矢　野 （今治市役所）		
第　6　回 昭和49年11月		上　村 （ 埼玉県庁 ）	寺　地 （ 海上保安庁 ）	宮　崎 （ 自衛隊体育学校） 吉　岩 （埼玉県庁）		於 東京都 於
第　7　回 昭和50年11月	男子	斉　藤 （ 秋田県庁 ）	真　田 （ 東京消防庁 ）	土　屋 （ 海自21） 宮　岡 （ 東京税関 ）		於 東京都
	女子	不明 （ 東京税関 ）	高　橋 （仙台市役所）	鈴　木 （ 北海道庁） 石　井 （東京税関）		
第　8　回 昭和51年11月	男子	田　崎 （ 東京自衛隊）	三　溝 （ 海自佐世保 ）	佐　藤 （ 秋田県庁） 樋　口 （ 電々近畿 ）		於 東京都
	女子	荒　木 （ 海自下総 ）	中　馬 （仙台市役所）	大　谷 （ 東京消防庁） 白　田 （東京税関）		
第　9　回 昭和52年11月	男子	村　岡 （ 郵政省 ）	本　橋 （ 海自21航空群 ）	高　橋 （ 川崎市役所） 上　村 （ 海自佐世保 ）		於 東京都
	女子	市　川 （ 東京消防庁 ）	小　沼 （栃木刑務所）	吉　田 （ 衆議院） 竹　内 （名古屋市役所）		
第　1　0　回 昭和53年11月	男子	松　友 （ 電々九州 ）	吉　村 （ 佐世保市役所 ）	山　本 （ 岡山刑務所） 荻　原 （ 都庁 ）		於 大阪府
	女子	竹　内 （ 名古屋市役所 ）	高　橋 （名古屋拘置所）	中　馬 （ 電々横浜） 中　原 （笠松刑務所）		
第　1　1　回 昭和54年11月	男子	峠 （ 岡山刑務所 ）	岩　元 （ 自衛隊北熊本 ）	中　村 （ 大野市役所） 鮫　島 （ 海自横須賀 ）		於 東京都
	女子	原 （ 麓刑務所 ）	桑原 （松江市役所）	高　橋 （ 名古屋拘置所） 伊　藤 （東京消防庁）		
第　1　2　回 昭和55年11月	男子	大　塚 （ 東京拘置所 ）	桑　原 （ 東京拘置所 ）	為　谷 （ 川越少年刑務所） 梅　沢 （ 横浜市役所 ）		於 東京都
	女子	藤　原 （ 松江市役所 ）	山　田 （電々神奈川）	宮嶋 （ 川越少年刑務所） 加　藤 （新潟県庁）		

第　回	区分	優勝	2　位	3　位	敢闘賞	開催地
第　1　3　回 昭和56年11月	男子	大　塚 （東京拘置所）	斉　藤 （秋田県庁）	吉　田 （岡山刑務所） 小　川 （川口市役所）		於 東京都
	女子	田　中 （名古屋拘置所）	藤　原 （松江小学校）	成　田 （川口市役所） 東　内 （麓刑務所）		
第　1　4　回 昭和57年11月	男子	山　本 （大阪刑務所）	梅　澤 （横浜市役所）	大　塚 （東京拘置所） 宮　川 （横浜税関）		於 東京都
	女子	佐　藤 （栃木刑務所）	関 （東京消防庁）	藤　原 （松江小学校） 藤　山 （宮城県庁）		
第　1　5　回 昭和58年11月	男子	桑　原 （東京拘置所）	紺　屋 （千葉刑務所）	山　本 （大阪刑務所） 才　津 （府中刑務所）		於 東京都
	女子	中　林 （広島拘置所）	香　月 （笠松刑務所）	酒　井 （名古屋矯正） 禰　寝 （東京自衛隊）		
第　1　6　回 昭和59年11月	男子	桑　原 （東京拘置所）	松　尾 （府中刑務所）	大　森 （東京税関） 久保田 （光町役場）		於 東京都
	女子	寺　岡 （海自下総）	石　田 （東京自衛隊）	佐　藤 （栃木刑務所） 霜　降 （海自厚木）		
第　1　7　回 昭和60年11月	男子	桑　原 （東京拘置所）	大久保 （川崎市消防局）	高　橋 （日立市消防本部） 山　元 （大阪刑務所）		於 東京都
	女子	広　田 （栃木刑務所）	東国原 （和歌山刑務所）	山　本 （東京特別区） 別　府 （川口市役所）		
第　1　8　回 昭和61年11月	男子	山　元　和　昭 （大阪刑務所）	柳　瀬　昭　一 （府中刑務所）	山　元　宏　一 （海自大村） 吉　岡　信　司 （郵政省）	江　崎　秀　徳　（東京国税局） 岡　村　昭　一　（高知県庁） 秋　吉　史　也　（NTT東京） 菅　井　康　行　（取手市消防本部）	於 東京都
	女子	中　村　康　子 （広島拘置所）	出　村　佐　知　子 （東京拘置所）	成　戸　睦 （海自厚木） 寺　岡　香　龍 （海自横須賀）	大　島　一　恵　（富山県庁） 千　葉　聡　代　（笠松刑務所） 別　府　さ　つ　き　（川口市役所） 岡　本　日　出　子　（和歌山県庁）	
第　1　9　回 昭和62年11月	男子	飯　塚　智　久 （横浜市消防局）	杉　田　明 （川口市役所）	岡　田　和　博 （東京自衛隊） 稲　垣　雄　也 （富山県庁）	柳　橋　広　之　（日立市消防本部） 益　子　和　秀　（秋田県庁） 平　井　道　典　（名古屋刑務所） 小　林　登　志　也　（石川県庁）	於 東京都
	女子	濱　谷　寿　子 （埼玉県庁）	霜　降　寿　子 （海上自衛隊）	清　水　理　恵 （住宅整備公団） 中　林　康　子 （広島拘置所）	尾　澤　百　合　子　（海上自衛隊） 羽　島　三　和　（海上自衛隊） 野　澤　ゆ　み　（栃木刑務所） 尾　澤　さ　ゆ　り　（東京市町村）	
第　2　0　回 昭和63年11月	男子	土　橋　武　士 （東京消防庁）	岡　本　義　和 （岡山県庁）	竹　之　下　得　郎 （千葉刑務所） 峠　慶　次　郎 （岡山刑務所）	中　越　顕　治　（石川県庁） 江　崎　秀　徳　（東京国税局） 遠　山　純　司　（運輸省）	於 東京都
	女子	角　田　稲　穂 （法務省）	尾　沢　百　合　子 （海自鹿屋）	田　代　幸　子 （麓刑務所） 江　藤　照　美 （熊本県庁）	榎　本　栄　子　（海自横須賀） 霜　降　孝　子　（海自厚木） 出　村　佐　和　子　（東京拘置所） 寺　田　恵　美　（東京消防庁）	
第　2　1　回 平成元年11月	男子	居　村　吉　記 （石川県庁）	松　尾　貞　幸 （府中刑務所）	高　橋　一　則 （日立市消防本部） 土　橋　武　士 （東京消防庁）	稲　垣　雄　也　（富山県庁） 中　村　和　夫　（栃木県庁） 小　川　春　吉　（自衛隊） 木　下　昌　記　（和歌山県庁）	於 東京都
	女子	酒　井　純　子 （東京消防庁）	関　根　優　子 （海自鹿屋）	別　府　さ　つ　き （川口市役所） 岡　田　孝　子 （石川県庁）	藤　咲　美　穂　（岩国刑務所） 角　谷　稲　穂　（交野女子学園） 小　野　か　お　る　（総和町役場） 樋　野　由　美　（労働省）	
第　2　2　回 平成2年11月	男子	福　留　健　二 （東京消防庁）	原　口　譲　治 （川口市役所）	渡　辺　亘 （山形県庁） 上　原　厚 （相模原市役所）	黒　須　紀　男　（市原市役所） 田　中　隆　徳　（海自一護群） 鈴　木　明　彦　（小山市役所） 竹　本　克　己　（名古屋刑務所）	於 東京都
	女子	松　山　こ　ず　え （栃木刑務所）	猪　野　直　子 （海自館山）	高　橋　佐　知　代 （東京市町村） 丸　井　直　美 （栃木県庁）	井　上　栄　美　子　（埼玉県庁） 田　代　幸　子　（麓刑務所） 金　井　尚　美　（相模原市役所） 大　上　千　恵　子　（八潮市役所）	

第　回	区分	優勝	2　位	3　位	敢闘賞	開催地
第　2　2　回 平成2年11月	男子	福　留　健　二 （東京消防庁）	原　口　譲　治 （川口市役所）	渡　辺　亘 （山形県庁） 上　原　厚 （相模原市役所）	黒　須　紀　男（市原市役所） 田　中　隆　徳（海自一護群） 鈴　木　明　彦（小山市役所） 竹　本　克　己（名古屋刑務所）	於 東京都
	女子	松　山　こ　ず　え （栃木刑務所）	猪　野　直　子 （海自館山）	高　橋　佐　知　代 （東京市町村） 丸　井　直　美 （栃木県庁）	井　上　栄　美　子（埼玉県庁） 田　代　幸　子（麓刑務所） 金　井　尚　美（相模原市役所） 大　上　千　恵　子（八潮市役所）	
第23回 平成3年11月	以男子4上段	川　口　勝　也 （和歌山県庁）	庄　司　守 （船岡自衛隊）	大　西　泰　祐 （愛知県庁） 太　田　利　行 （大阪刑務所）	山　崎　和　利（高知県庁） 松　下　久　好（滋賀刑務所） 小　貫　藤　一（神栖町役場） 山　本　雅　人（東京国税局）	於 東京都
	以男子3下段	松　尾　賢 （警視庁）	山　本　悦　史 （東京消防庁）	近　藤　康 （宇都宮市役所） 鈴　木　克　史 （横浜市消防局）	笹　瀬　高　弘（千葉刑務所） 伊　藤　剛（横浜税関） 松　下　昭　典（滋賀刑務所） 山　元　隆（大阪刑務所）	
	女子	宮　西　礼　子 （警視庁）	太　田　洋　子 （札幌刑務所）	酒　井　純　子 （東京消防庁） 松　山　こ　ず　え （栃木刑務所）	佐　藤　恵　美　子（海自厚木） 丸　井　直　美（栃木刑務所）	
第24回 平成4年11月	以男子4上段	秋　山　一　成 （神栖町役場）	川　口　勝　也 （和歌山県庁）	家　近　洋 （岡山県庁） 黒　須　紀　男 （市原市役所）	青　木　正　彦（市川市役所） 河　野　浩　之（大阪市消防局） 佐　竹　隆　史（郵政省） 並　木　茂　夫（東京都庁）	於 東京都
	以男子3下段	岸　部　淳 （川崎市消防局）	和　田　雄　二 （日立消防本部）	吉　田　秀　雄 （警視庁クラブ） 有　留　敏　秀 （府中刑務所）	山　下　義　徳（加古川刑務所） 井　田　淳　也（川崎市役所） 河　尻　拓　郎（和歌山県庁） 小　林　晃（千葉刑務所）	
	女子	神　田　眞奈美 （笠松刑務所）	中　島　文　子 （海自館山）	酒　井　純　子 （東京消防庁） 西　岡　賢　子 （栃木刑務所）	佐　藤　恵　美　子（海自厚木） 大　谷　美　帆（航自熊谷） 秋　山　美　穂（警視庁クラブ） 加　藤　花　恵（神奈川県）	
第25回 平成5年11月	以男子4上段	長　野　哲　士 （東京拘置所）	和　田　稔　史 （警視庁）	川　田　勝　也 （和歌山県庁） 村　田　宏　明 （川口市役所）	中　村　秀　樹（名古屋刑務所） 三　好　元　親（愛知県庁） 田　辺　宏　壮（川崎市役所） 三　神　昭　浩（甲府地区消防）	於 東京都
	以男子3下段	北　川　真　一 （習志野自衛隊）	素　川　卓　也 （大阪消防局）	松　下　幸　夫 （東京消防庁） 瀧　澤　孝　彦 （横浜市消防局）	井　田　淳　也（川崎市役所） 平　林　哲　也（東京拘置所） 小　島　裕　之（下館市役所） 上　村　慎　太　郎（十条自衛隊）	
	女子	間　宮　美　穂 （笠松刑務所）	町　田　智　子 （栃木刑務所）	高　木　希　容 （和歌山刑務所） 佐　藤　恵　美　子 （海自厚木）	林　美　智　子（和歌山刑務所） 笠　貫　理　恵（津久井町役場） 小　野　か　お　る（総和町役場） 安　食　朋　子（東京都市町村）	
第26回 平成6年11月	以男子4上段	窪　田　圭太郎 （大阪拘置所）	矢　吹　裕　二 （警視庁）	上　原　源　隆 （東京消防庁） 漁　野　照　和 （大阪刑務所）	沖　啓（前橋市役所） 杉　山　大　介（神奈川県庁） 三　神　昭　浩（甲府地区消防） 寺　島　清　志（神栖町役場）	於 東京都
	以男子3下段	遠　藤　昭　一 （大阪拘置所）	城　喜　裕 （東京拘置所）	中　水　流　完　一 （京都拘置所） 山　下　晃　生 （筑南消防本部）	金　子　英　司（鎌倉市消防） 上　村　慎　太　郎（東京自衛隊） 貴　志　亨　央（東京消防庁） 綿　碕　暁（大阪消防局）	
	女子	平　賀　裕美子 （警視庁）	石　井　都茂子 （和歌山刑務所）	弓　倉　葉　子 （和歌山刑務所） 林　美　智　子 （和歌山刑務所）	高　木　佳　子（栃木刑務所） 原　寿　和　子（東京自衛隊） 山　本　朋　世（岩国刑務所） 田　波　純　子（東京消防庁）	
第27回 平成7年11月	以男子4上段	北　川　真　一 （空自習志野）	佐々木　正 （警視庁）	今　山　靖　之 （別府自衛隊） 中　村　興　正 （陸自福岡）	川　辺　公　正（熊本県庁） 佐　藤　彰（東京拘置所） 横　田　治（東京拘置所） 吉　海　誠　起（陸自熊本）	於 東京都
	以男子3下段	吉　田　雅　文 （名古屋刑務所）	辻　真人 （東京消防庁）	黒　川　良　康 （東京国税局） 柴　牟　田　隆　昭 （警視庁）	及　川　康　博（船岡自衛隊） 竹　内　正　人（警視庁） 佐　藤　進（船岡自衛隊） 山　下　義　徳（加古川刑務所）	
	女子	原　口　隠　子 （警視庁ｸﾗﾌﾞ）	井　川　幸 （熊本県庁）	神　田　真奈美 （麓刑務所） 吉　田　優　希 （東京拘置所）	塙　直　子（海自横須賀） 原　寿　和　子（東京自衛隊） 黒　田　幸　子（東京特別区） 斎　藤　悦　子（東京自衛隊）	
第28回 平成8年11月	以男子4上段	中　田　淳 （警視庁ｸﾗﾌﾞ）	宇田川彰弘 （千葉刑務所）	金　子　裕　一　郎 （東京消防庁） 中　村　興　正 （陸自福岡）	上　林　久　恭（山形県庁） 今　野　公　司（農林公庫） 溝　口　夏　樹（名古屋刑務所） 佐　藤　清　仁（川崎市役所）	於 東京都
	以男子3下段	高　橋　博　美 （名古屋拘置所）	朝　日　久　人 （陸自福岡）	山　本　雄　二 （東京消防庁） 安　達　公　克 （労働省）	大　川　正　行（鎌倉市消防） 五　十　嵐　義　和（船岡自衛隊） 井　上　大　介（千葉刑務所） 大　橋　学（32普一連）	
	女子	武　田　裕 （警視庁ｸﾗﾌﾞ）	柳　沢　美　紀 （警視庁ｸﾗﾌﾞ）	吉　田　優　希 （東京拘置所） 遠　藤　聡　子 （東京拘置所）	金　持　千　鶴　可（和歌山刑務所） 小　林　圭　代（東京国税局） 塙　直　子（海自横須賀） 別　府　さ　つ　き（川口市役所）	

第　回	区分	優勝	2　位	3　位	敢闘賞	開催地
第29回 平成9年11月	男子	高橋博美 （名古屋拘置所）	西村太作 （東京消防庁）	谷田部昭広 （下館市役所） 水間康秀 （神戸拘置所）	熊谷英明（東京税関） 岡本大誓（石川県庁） 渡邊幹生（警視庁ｸﾗﾌﾞ） 坂下鉄次（東京拘置所）	於 東京都
	女子	清水真樹 （東京消防庁）	松浦裕子 （警視庁ｸﾗﾌﾞ）	松岡道子 （警視庁ｸﾗﾌﾞ） 中山あかね （和歌山県庁）	吉田優希（東京拘置所） 弓倉葉子（東京拘置所） 熊崎陽子（名古屋拘置所） 中尾実嘉子（横浜刑務所）	
第30回 平成10年11月	男子	片岡崇 （東京消防庁）	松谷英信 （空自第一空挺団）	豊田一成 （神戸拘置所） 宮崎孝敏 （大阪刑務所）	石井修（大子町役場） 東間一博（茂原市役所） 中村興正（陸自福岡） 井上秀吾（市川市消防局）	於 東京都
	女子	吉田優希 （東京拘置所）	早苗香代子 （東京拘置所）	松木郁 （大阪拘置所） 松原えみ （札幌刑務支所）	白坂万起子（警視庁ｸﾗﾌﾞ） 小林圭代（東京国税局） 中谷有里（和歌山市役所） 浅尾瑞季（警視庁ｸﾗﾌﾞ）	
第31回 平成11年11月	男子	関雅之 （警視庁クラブ）	植田修一 （奈良少年刑務所）	曽根武仁 （名古屋刑務所） 柳村琢也 （千葉刑務所）	成松猛（陸自別府） 熱海博一（宇都宮市役所） 清野忍（峡南広域行政） 坂下鉄次（東京拘置所）	於 東京都
	女子	大里史織 （笠松刑務所）	宮田香織 （笠松刑務所）	原寿和子 （陸自健軍） 朝比奈静香 （警視庁クラブ）	山本美香（庄川町役場） 大本七重（東京消防庁） 清水真樹（東京消防庁） 松木郁（大阪拘置所）	
第32回 平成12年11月	男子	新村浩志 （鹿児島刑務所）	谷田部昭広 （下館市役所）	布施雄之 （山形刑務所） 松田宣人 （岐阜刑務所）	宇都宮裕司（川崎市役所） 榊原貴志（横浜刑務所） 田山睦（水戸少年刑務所） 松谷英信（空挺）	於 東京都
	女子	山本満美 （警視庁クラブ）	浅尾瑞季 （警視庁クラブ）	最首綾子 （浦和市役所） 早苗香代子 （東京拘置所）	菊地寿枝（労働省） 加藤幸枝（特別区） 松原えみ（札幌） 安藤英里（上山田町役場）	
第33回 平成13年11月	男子	菅原要 （警視庁クラブ）	中原泉 （目黒自衛隊）	山之内考二 （京都刑務所） 三神昭浩 （甲府消防本部）	久保直志（山形刑務所） 宮本紀洋（鹿児島県庁） 戸塚隆雄（浅羽町役場） 多日良勇（神戸拘置所）	於 東京都
	女子	中岡真紀 （警視庁クラブ）	庄島幸恵 （警視庁クラブ）	檜垣典代 （大阪拘置所） 山崎亜希子 （蕨市役所）	兼松美紀（笠松刑務所） 桝谷直子（大阪市消防局） 大島一恵（富山県庁） 別府さつき（川口市役所）	
第34回 平成14年11月	男子	三角康二 （京都刑務所）	新名博之 （横浜刑務所）	赤松政博 （警視庁クラブ） 櫻井寛 （東京拘置所）	菅藤修康（福島刑務所） 壹岐正志（陸自別府） 佐藤央紀（秋田県庁） 塩谷博昭（滋賀県庁）	於 東京都
	女子	佐々木浩子 （警視庁クラブ）	吉田美保 （東京消防庁）	松宮由美子 （警視庁クラブ） 兼松美紀 （笠松刑務所）	平野葉月（木更津市役所） 長尾真理子（佐久地方事務所） 片岡祐子（東京消防庁） 檜垣典代（大阪拘置所）	
第35回 平成15年11月	男子	中村光寿 （警視庁クラブ）	小野茂 （山梨警察クラブ）	相30昌孝 （東京国税局） 諸伏勝 （宇都宮市役所）	町田和也（秩父広域） 菊地秀武（大阪拘置所） 楠本哲夫（大村市役所） 小林孝幸（東京都庁）	於 東京都
	女子	宮田香織 （麓刑務所）	岩田美穂 （笠松刑務所）	荻野啓子 （山梨警察クラブ） 原島尚子 （栃木刑務所）	中尾実嘉子（横浜刑務所） 佐藤陽子（大阪拘置所） 安倍章子（陸自神町） 横山英里（大阪拘置所）	
第36回 平成16年11月	男子	山崎一歩 （警視庁クラブ）	川合慎一 （郡山自衛隊）	山村真一 （甲府刑務所） 中村誠 （陸自別府）	藤田聡（黒羽刑務所） 秋元学（宮城刑務所） 進藤拓也（大村市役所） 谷研作（東京拘置所）	於 東京都
	女子	小池愛子 （警視庁クラブ）	鍋山夏子 （陸自霞ヶ浦）	岩田美穂 （笠松刑務所） 吉田麻理子 （総和町役場）	新原のぞみ（加治木町役場） 鈴木千草（日本道路公団） 小野夏美（山梨警察） 岩本美穂（都市再生機構）	
第37回 平成17年11月	男子	内田智久 （熊本刑務所）	池内俊夫 （厚生労働省）	東海林聡 （秋田刑務所） 内藤友和 （名古屋刑務所）	川上宏樹（日立消防本部） 髙橋新之介（多摩少年院） 大西暢宏（陸自北熊本） 佐々木一記（庄内町役場）	於 東京都
	女子	池田典子 （京都拘置所）	大里史織 （福岡刑務所）	勝連幸恵 （福島刑務所） 永井野久美 （警視庁剣道クラブ）	小関陽子（警視庁剣道クラブ） 長尾真理子（長野県庁） 井上ゆき（熊本県庁） 山崎理代（長野地方事務所）	
第38回 平成18年11月	男子	土屋雄一 （警視庁剣道クラブ）	舌間丈展 （佐世保刑務所）	遠藤瑞土 （土浦市役所） 椎葉尚晃 （陸自北熊本）	田中陽一（いすみ市役所） 梅木大（京都刑務所） 藤田聡（黒羽刑務所） 繁松大介（日田市役所）	於 東京都
	女子	石突小百合 （警視庁剣道クラブ）	池田典子 （京都拘置所）	大里史織 （福岡刑務所） 木村真央 （大町市役所）	永井野久美（警視庁剣道クラブ） 吉田美保（東京消防庁） 加治千明（陸自別府） 勝連幸恵（福島刑務所）	

第　回	区分	優勝	2　位	3　位	敢闘賞	開催地
第39回 平成19年11月	男子	庄　嶋　卓　司 （警視庁剣道クラブ）	移　川　薫 （陸自郡山）	小　林　弘　典 （川越少年刑務所） 吉　田　健　児 （京都刑務所）	酒　井　仁　（長岡市役所） 稲　葉　宗　好　（黒羽刑務所） 岸　川　誠　司　（佐世保刑務所） 日　和　田　慈　海　（吉野川市役所）	於 東京都
	女子	石　坂　彩 （警視庁剣道クラブ）	山　下　久　美　子 （警視庁剣道クラブ）	鍋　山　夏　子 （陸自土浦） 菊　地　寿　枝 （厚生労働省）	岩　田　美　穂　（笠松刑務所） 大　里　史　織　（福岡刑務所） 別　府　さつき　（川口市役所） 川　岡　智　美　（笠松刑務所）	
第40回 平成20年11月	男子	濱　崎　勇　輔 （警視庁剣道クラブ）	日　和　田　慈　海 （吉野川市役所）	社　頭　祐 （京都刑務所） 関　内　弘　樹 （宮城刑務所）	五　十　嵐　将　之　上　村　岳　嗣 （横須賀刑務支所）（長野刑務所） 安　永　誠　木　藤　祐　介 （陸自北熊本）（佐世保刑務所）	於 東京都
	女子	山　下　久　美　子 （警視庁剣道クラブ）	今　村　友　美 （警視庁剣道クラブ）	山　北　麻　米 （笠松刑務所） 中　津　留　知　世　美 （大阪拘置所）	戸　嶋　敬　子　増　尾　紀　子 （木更津市役所）（朝霞自衛隊） 御　舘　智　枝　池　田　典　子 （かほく市役所）（京都拘置所）	
第41回 平成21年10月	男子	田　ノ　上　天　啓 （警視庁剣道クラブ）	小　笠　原　嘉　男 （佐世保刑務所）	佐　藤　真　也 （山形刑務所） 久　保　稔 （第一空挺団）	北　井　淳　之　輔　（かほく市役所） 金　重　忠　道　（東京拘置所） 八　十　島　隆　輔　（富山市役所） 及　川　将　孝　（陸自郡山）	於 東京都
	女子	今　村　友　美 （警視庁剣道クラブ）	大　里　史　織 （福岡刑務所）	永　井　野　久　美 （警視庁剣道クラブ） 佐　々　木　由　貴 （警視庁剣道クラブ）	森　谷　愛　美　（陸自船岡） 北　島　綾　乃　（東京消防庁） 佐　藤　功　伊　（陸自郡山） 濱　崎　さ　ゆ　り　（警視庁剣道クラブ）	
第42回 平成22年10月	男子	菅　原　清　輔 （福島刑務所）	志　田　和　謙 （宮城刑務所）	久　保　翔　太 （京都刑務所） 太　鼓　真　佑 （陸自別府）	上　村　岳　嗣　（長野刑務所） 大　内　宗　明　（甲府刑務所） 林　雄　貴　（警視庁剣道クラブ） 龍　福　巧　（水戸刑務所）	於 東京都
	女子	小　野　口　友　絵 （警視庁剣道クラブ）	佐　々　木　由　貴 （警視庁剣道クラブ）	濱　崎　さ　ゆ　り （警視庁剣道クラブ） 大　森　絢　子 （福島刑務所）	佐　藤　功　伊　（陸自郡山） 齋　藤　美　由　樹　（東京自衛隊） 北　島　綾　乃　（東京消防庁） 上　村　英　莉　子　（飯田市役所）	
第43回 平成23年10月	男子	中　田　聡　志 （三重刑務所）	田　中　秀　治 （福岡刑務所）	久　保　翔　太 （京都刑務所） 熊　谷　宗　一 （東京拘置所）	遠　藤　瑞　土　（土浦伊役所） 合　田　隆　一　（大阪刑務所） 尾　棹　淳　一　（市原市役所） 渡　邊　裕　基　（海自下総）	於 東京都
	女子	牛　濱　な　つ　み （警視庁剣道クラブ）	米　山　雅　子 （警視庁剣道クラブ）	濱　崎　さ　ゆ　り （警視庁剣道クラブ） 板　橋　信　恵 （東京入国管理局）	石　田　名　穂　（皇宮警察剣道クラブ） 佐　藤　功　伊　（陸自郡山） 上　村　英　莉　子　（飯田市役所） 佐　藤　智　子　（東京消防庁）	
第44回 平成24年10月	男子	矢　口　二　三　也 （川越少年刑務所）	青　木　英　治 （警視庁剣道クラブ）	永　田　和　樹 （加古川刑務所） 櫻　木　雄　一　郎 （第五十普通科連隊）	谷　山　誠　（姫路少年刑務所） 渡　邊　裕　基　（海自下総） 守　山　伸　幸　（宇部市役所） 藤　朋　巳　（市原刑務所）	於 東京都
	女子	田　中　美　妃 （警視庁剣道クラブ）	力　武　あ　ゆ　み （警視庁剣道クラブ）	小　貫　貴　美 （栃木刑務所） 今　井　田　恵　里 （笠松刑務所）	大　里　史　織　（福岡刑務所） 河　野　亜　希　（栃木刑務所） 戸　田　有　美　（栃木刑務所） 菊　池　真　琴　（栃木刑務所）	
第45回 平成25年11月	男子	堀　大　河 （八王子医療刑務所）	河　内　和　也 （警視庁剣道クラブ）	中　村　誠 （陸自対馬） 花　崎　和　博 （山田町役場）	遠　藤　瑞　土　（土浦市役所） 小　南　雅　和　（東京拘置所） 金　森　範　樹　（京都刑務所） 酒　匂　豊　（福岡刑務所）	於 東京都
	女子	小　泉　ひ　か　り （笠松刑務所）	磯　田　里　佳 （警視庁剣道クラブ）	立　川　真　衣 （大阪拘置所） 西　夏　奈 （麓刑務所）	嶋　崎　知　佳　（東京消防庁） 有　川　薫　（特別区） 八　巻　亜　由　美　（福島刑務所） 柴　田　結　（警視庁剣道クラブ）	
第46回 平成26年10月	男子	辻　太　地 （警視庁剣道クラブ）	矢　野　孔　明 （広島拘置所）	永　田　和　樹 （加古川刑務所） 太　田　宗　佑 （三重刑務所）	松　嶋　嘉　仁　（千葉刑務所） 徳　部　大　地　（大分刑務所） 小　南　雅　和　（東京拘置所） 徳　岡　義　文　（十条自衛隊）	於 東京都
	女子	塩　野　仁　美 （警視庁剣道クラブ）	岩　谷　千　裕 （警視庁剣道クラブ）	滝　浪　遥 （長野県庁） 柴　田　結 （警視庁剣道クラブ）	樋　口　ゆ　う　子　（茨城県庁） 赤　坂　紋　華　（陸自船岡） 高　橋　静　（国際協力機構） 岡　と　も　え　（笠松刑務所）	
第47回 平成27年10月	男子	眞　下　裕　二 （旭川刑務所）	宮　崎　啓　佑 （佐賀少年刑務所）	米　田　志　穂 （陸自別府） 児　島　義　久 （第一普通科連隊）	鎌　田　将　史　（海自佐世保） 田　崎　悟　（宇都宮市役所） 川　越　龍　之　介　（宮崎刑務所） 本　間　建　成　（広島刑務所）	於 東京都
	女子	三　木　聖　代 （警視庁剣道クラブ）	柴　田　結 （警視庁剣道クラブ）	松　尾　純　子 （十条自衛隊） 岩　谷　千　裕 （警視庁剣道クラブ）	永　島　理　美　（特別区） 大　崎　香　織　（市ヶ谷自衛隊） 有　川　薫　（特別区） 佐　藤　功　伊　（目黒自衛隊）	
第48回 平成28年10月	男子	川　原　正　道 （福岡刑務所）	荒　木　晃　太　郎 （名古屋刑務所）	吉　田　育　弘 （警視庁剣道クラブ） 森　岡　遼　輔 （高知刑務所）	村　田　光　（神栖市役所） 小　柳　慎　吾　（陸自対馬） 浦　悠　記　（千葉刑務所） 安　藤　昂　貴　（播磨復帰支援センター）	於 東京都
	女子	河　田　百　恵 （警視庁剣道クラブ）	岩　谷　千　裕 （警視庁剣道クラブ）	増　川　雪　乃 （東京消防庁） 石　森　薫 （警視庁剣道クラブ）	角　田　論　香　（警視庁剣道クラブ） 太　田　美　里　（大阪拘置所） 河　原　結　依　（麓刑務所） 根　本　樹　（栃木刑務所）	

第　回	区分	優勝	二　位	三位	敢闘賞	開催地
第49回 平成29年11月	男子	西野友揮 （警視庁剣道クラブ）	濱畑賢人 （横浜刑務所）	中島大将 （佐世保刑務所） 岩瀬卓也 （東京拘置所）	津田翔（市原刑務所） 鈴木理規（名古屋刑務所） 槇貢（千葉刑務所） 皆川卓磨（横須賀刑務所）	於 東京都
	女子	石森薫 （警視庁剣道クラブ）	松岡真菜美 （警視庁剣道クラブ）	奥田りいな （東京都庁） 江口溜花 （警視庁剣道クラブ）	大島榛華（横須賀刑務所） 大場明（東京拘置所） 森田万弥（栃木刑務所） 増川雪乃（東京消防庁）	
第50回 平成30年10月	男子	海野祐介 （名古屋刑務所）	小林大暉 （警視庁剣道クラブ）	木村佳希 （函館少年刑務所） 島田悠平 （神奈川県庁）	桂川征大（名古屋拘置所） 池田愛（東京拘置所） 中村友彦（十条自衛隊） 小山悠利（君津市消防本部）	於 東京都
	女子	高馬涼子 （警視庁剣道クラブ）	和栗宏恵 （警視庁剣道クラブ）	松岡真菜美 （警視庁剣道クラブ） 森角遥 （長野県庁）	河内絢子（福島刑務所） 奥田りいな（東京都庁） 江口瑠花（警視庁剣道クラブ） 吉田沙紀（豊橋刑務支所）	
第51回 令和元年10月	男子	安藤昴貴 (播磨復帰センター)	中田圭紀 （甲府刑務所）	竹田雄樹 （陸自別府） 川上正吾 （大阪拘置所）	小林大暉（警視庁剣道クラブ） 大越海靖（東日本医療センター） 黒木翔平（宮城刑務所） 堀之内健（陸自国分）	於 東京都
	女子	井本美沙 （笠松刑務所）	和栗宏恵 （警視庁剣道クラブ）	松岡真菜美 (警視庁剣道クラブ) 渡邊柚 （秋田県庁）	津田花於里（東京拘置所） 嶋崎知佳（東京消防庁） 森角遥（長野県庁） 出口菜々（大阪拘置所）	
第52回令和2年度 第53回令和3年度 第54回令和4年度	男子	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				
	女子					
第55回 令和5年10月22日	男子	阿部壮己 （警視庁剣道クラブ）	茂田大貴 （川口市役所）	岡田佑介 （警察庁） 渡邉敢太 （広島拘置所）	藤井健介（岐阜刑務所） 岩坂亮（名古屋拘置所） 山川颯太（高松地方検察庁） 柳井慎吾（岡崎医療刑務所）	於 東京都
	女子	永井愛子 （警視庁剣道クラブ）	木宮凛々子 （警視庁剣道クラブ）	藤田杏香 （横浜刑務所） 北畑彩衣里 （千葉刑務所）	本田和（麓刑務所） 牧野愛（東京都庁） 中原瑠美（陸自第一普通科連隊） 小角春奈（大阪拘置所）	
第56回 令和6年10月12日	男子					於 東京都
	女子					
第57回 令和7年10月25日	男子	来年度大会予定日				於 東京都
	女子					

官公庁剣道連盟讃歌

作詞・作曲　日本郵政　飯島光雄
編曲　大浦里子

（前奏４小節）

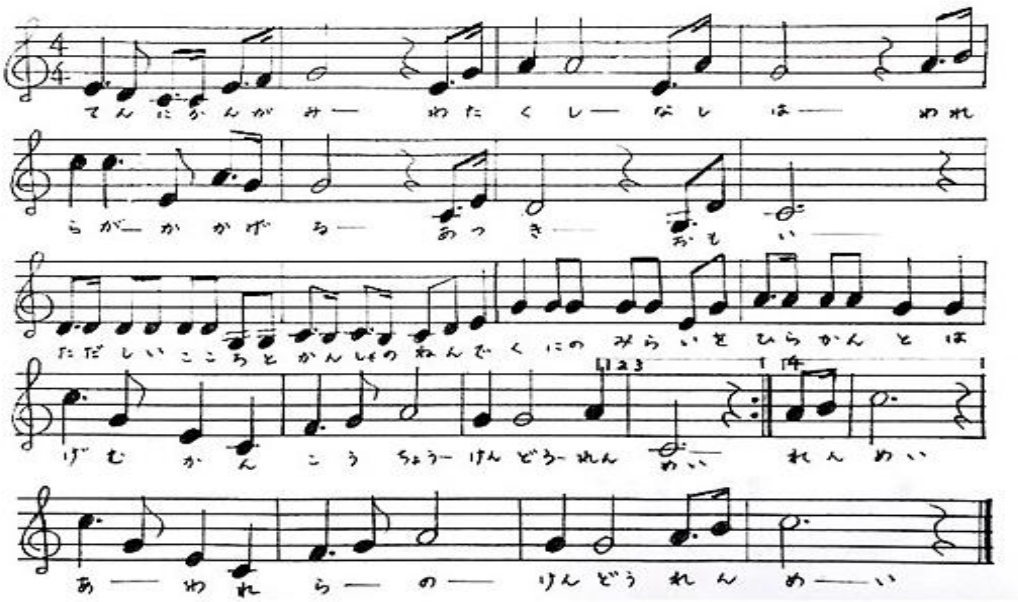
一　「天　鑑　無　私」（てんにかんがみわたくしなし）は
我等が掲げる　熱き思い
正しい心と　感謝の念で
日本（くに）の未来を　開かんと
励む　官公庁剣道連盟

二　「天　鑑　無　私」（てんにかんがみわたくしなし）は
我等が働く　真摯な姿勢
礼節尊（たっとぶ）　打ち込む姿
己を捨てて　人の為
伸びる　官公庁剣道連盟

（間奏４小節）

三、「天　鑑　無　私」（てんにかんがみわたくしなし）は
我等が繋がる　強い絆
刃筋を正して　正中線（まんなか）割って
攻める刀は　理に適い
育つ　官公庁剣道連盟

四、「天　鑑　無　私」（てんにかんがみわたくしなし）は
我等がみんなの　生きる力
この身を鍛えて　闘魂溢れ
生涯剣道　目指さんと
進む　官公庁剣道連盟
嗚呼　我等の剣道連盟



全日本官公庁剣道大会５０回記念に際し、委員会で官公庁剣道連盟讃歌の制作を提案された。平成３０年５月の総会で、日本郵政飯島氏作詞作曲の官公庁剣道連盟讃歌を連盟の讃歌として承認された。

祝
第５６回全国官公庁剣道大会

大会開催おめでとうございます。
出場される皆様のご健闘をお祈りしています。

本日、中央ホールにて出店しております。御来店お待ちしております

JINYU BUDOGU
仁勇武道具

2024年1月にオープンした剣道具専門店です。

JR上野駅から徒歩3分。お気軽にお立ち寄りください。

仁勇武道具株式会社（旧栄光武道具上野店）

住　所　〒110-0015 東京都台東区東上野３丁目１６－３

ＴＥＬ　03-5812-2109

ＭＡＩＬ　contact@jinyu-budogu.com

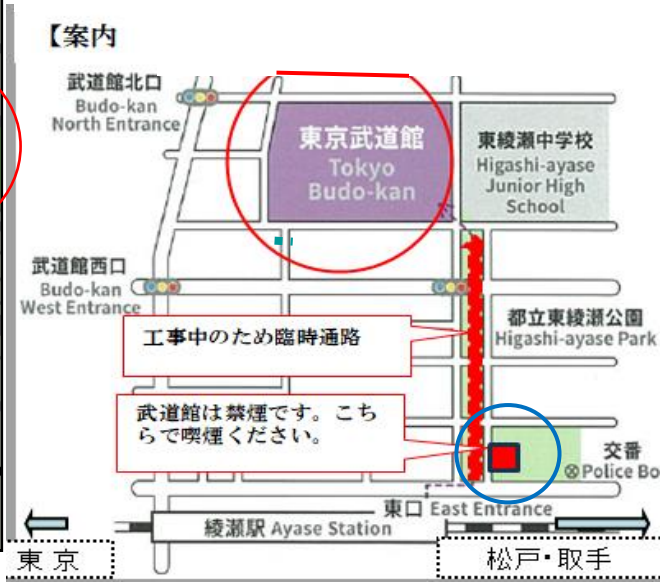
営業時間　10時00分～19時00分

定休日　毎週月曜日、第1・3火曜日

https://jinyu-budogu.com/

【東京武道館のご案内】
所在地　　〒120-0005　東京都足立区綾瀬　3-20-1
電　話　　サービス係　　(03)5697-2111

足立区谷中1-3
駐車台数　約１００台
＊２４時間営業１時間三百円
３０分ごと百円
＊マイクロバスは,駐車場の奥側



○東京武道館まで、東京メトロ千代田線「綾瀬」駅下車　東口から約徒歩5分です。
（東綾瀬公園内をお通りください）
○東綾瀬公園駐車場から徒歩約15分です。

指定喫煙所

◎会場使用上の注意

○以下に該当するものは、大会に参加することを控えること。
○体調が良くない場合、体調が普段と異なる場合(症状がなくても感染している場合があるため)
○発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合。
○同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる場合も慎重に判断すること。
○入場口のアルコール除菌液で手指消毒を行うこと。
○武道館内は土足禁止です。
○会場内は禁煙です。喫煙は決められた喫煙所とします。
○盗難に注意してください。
○貴重品は各自手元に置くか、所属団体で管理して下さい。
○ゴミは、所定のゴミ箱に分別し早めに捨ててください。
ペットボトルは、自販近くの容器入れで回収します。
○更衣について、選手更衣は、男子試合者は観覧席、第一武道場及び一階更衣室で更衣とし荷物は各自管理すること。
女子試合者は、一階更衣室及び第一、第二武道場の和室を使用し荷物は、各自管理してください。
共用の一階更衣室は、更衣のみとして荷物は置かないように注意して下さい。
また、荷物を放置し長時間館内からの外室を禁止します。
○第一、第二道場ともに密集状態にならないように配慮下さい。
○試合場大武道場内は、見学者、付き添い等は入場できない。
○会場内では、大きな声で会話や応援等をしないこと。
○第二武道場は、開会式後の使用とします。　試合が済んだ場合でも交流の場としてご利用いただけます。
＊以上の注意事項を守り、本大会が成功裏に終了できます
ご協力ください